

				決算事項別明細書			P113
大事業	25	子育て・教育・文化		担当部署		保険年金課	
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	20	乳幼児医療費			款	03	民生費
事業開始年度		平成28年度			項	02	児童福祉費
事業進捗度		-			目	01	児童福祉総務費
予 算 額		153,971,000 円		目的	医療費の自己負担分を助成することにより、疾病の早期発見及び早期治療を促進し、経済的負担の軽減を図り、健全な育成及び安心して子育てができる環境づくりを推進することを目的とする。		
決 算 額 A		148,993,376 円					
財源内訳	国・県支出金	県1/2	29,472,911 円				
	地方債	過疎	52,200,000 円				
	その他	基金外	43,179,524 円				
	一般財源		24,140,941 円				
人件費コスト B		0.9人役	6,657,300 円	総事業費 A+B	155,650,676 円		

【事業内容】

就学前（0歳児～6歳就学前）の乳幼児等は、医療費の自己負担額を1割負担とした。入院、外来、薬局等に負担限度額を設けた。（島根県乳幼児等医療費助成制度に準ずる）

3歳未満・・・入院 0円/月、通院 0円/月、薬局 0円/月、所得制限なし
 (H22.12.1 安来市独自助成により拡充)

3歳以上・・・入院 0円/月、通院 0円/月、薬局 0円/月、所得制限なし
 (H24.7.1 安来市独自助成により拡充)

小学校1年生から3年生・・・入院 0円/月、通院 0円/月、薬局 0円/月、所得制限なし
 (H25.7.1 安来市独自助成により拡充)

小学校4年生から6年生・・・入院 0円/月、通院 0円/月、薬局 0円/月、所得制限なし
 (H27.4.1 安来市独自助成により拡充)

中学校1年生から3年生・・・入院 0円/月、通院 0円/月、薬局 0円/月、所得制限なし
 (H28.4.1 安来市独自助成により拡充)

※ 就学後20歳未満の慢性呼吸器疾患等11疾患（H27.1.1より14疾患群）にかかる対象者に対し、助成制度あり

平成28年度 乳幼児医療助成事業 給付一覧

年度	助成額	件数
28年 4月	14,033,982円	6,855件
5月	11,277,609円	6,246件
6月	10,918,515円	6,263件
7月	10,808,640円	6,410件
8月	10,572,951円	5,875件
9月	12,025,878円	5,721件
10月	10,895,433円	5,807件
11月	12,133,512円	6,595件
12月	13,127,487円	6,894件
29年 1月	12,583,181円	6,848件
2月	12,279,672円	6,280件
3月	12,437,828円	6,062件
合計	143,094,688円	75,856件

対象者及び受診状況

対象者（0歳以上3歳未満）	794人
対象者（3歳以上就学前）	1,164人
対象者（小学校1～6年生）	1,989人
対象者（中学校1～3年生）	1,113人
受診件数（延）	75,856件

事業費

医療費	143,094,688円
事務費	5,898,688円

うち、0歳以上就学前市単独助成費

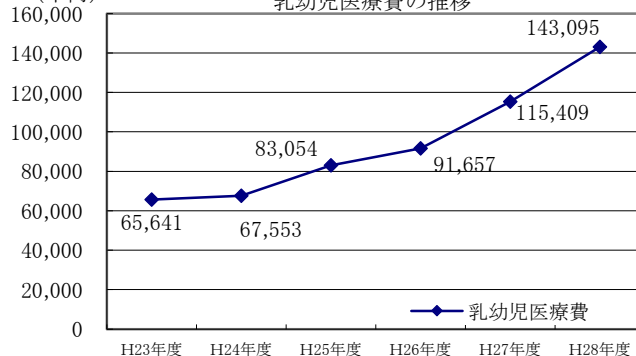
申請件数	24,024件
助成額	16,275,671円

うち、小中学生市単独助成費

申請件数	34,814件
助成額	71,002,198円

年度	乳幼児医療費
H23年度	65,641,391円
H24年度	67,553,490円
H25年度	83,053,815円
H26年度	91,657,261円
H27年度	115,408,631円
H28年度	143,094,688円

(千円)



				決算事項別明細書			P113
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		子ども未来課
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	25	子育て支援事業費				款	03 民生費
事業開始年度		平成28年度				項	02 児童福祉費
事業進捗度		-				目	01 児童福祉総務費
予 算 額		28,576,000 円			目的	次世代育成支援対策事業として、子育て支援事業を総合的に推進することにより子育て支援サービスの向上を図る。	
決 算 額 A		27,850,866 円					
財源内訳	国・県支出金		国	10,974,527 円			
	地方債			0 円			
	その他		諸収入	4,587 円			
	一般財源			16,871,752 円			
人件費コスト B		3.9人役	28,848,300 円	総事業費 A+B	56,699,166 円		

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【子育て支援センター事業】	3,186,173円	1,324,000円	0円	0円	1,862,173円

○業務内容

- ・ 育児不安等についての相談指導
児童家庭相談（養護・保健・障害・育成相談・その他の相談）
- ・ 子育てサークルおよび子育てボランティアの育成
民間ボランティア・NPO団体の支援／社会福祉協議会との連携
- ・ 地域の需要に応じた保育サービスの実施・普及啓発
地域型支援センターとの連携／プレイルームの開放、イベントの開催
- ・ 地域の保育資源の情報提供
機関紙、広報、インターネットの活用／子育てガイドブックの作成、発行

○プレイルーム利用人数

大人 1,341人 子ども 1,726人（合計 3,067人）

○相談種別・件数

相談種別	件数
保健相談	98
養護相談	12
障がい相談	1
育成相談（しつけ・教育）	4
非行相談	0
その他	13
計	128



子育て支援センターイベント “読み聞かせライブ”

成果指標	目標値	実績値	差引
利用者数（人）	3,000	3,067	67

【要保護児童対策協議会事業】	31,464円	0円	0円	0円	31,464円
----------------	---------	----	----	----	---------

要保護児童若しくは要支援児童及びその保護者または特定妊婦に関する情報その他、児童の適切な保護を図るために必要な情報の交換を行うとともに、要保護児童等に関する支援の内容に関する協議を実施した。

代表者会議：H28.5.11（参加者19名）

実務者会議：H28.4.27（参加者15名）、H28.7.20（参加者7名）、H28.12.13（参加者7名）

H29.3.24（参加者8名）

個別ケース検討会議：開催回数77回（参加者数534名）

○相談受理件数

年齢・相談区分	養護相談	保健相談	障がい相談	非行相談	育成相談・特定妊婦	計
0～3歳未満	2	1	0	0	0	3
3歳～就学前児童	1	0	0	0	0	1
小学生	8	0	0	1	1	10
中学生	9	0	1	0	1	11
高校生以上	7	0	0	0	6	13
計	27	1	1	1	8	38

【ファミリーサポートセンター事業】 6,200,000円 3,732,000円 0円 0円 2,468,000円

育児の援助を行いたい者と育児の援助を受けたい者を会員として組織し、会員同士の育児に関する相互援助活動への支援を行った。

市民及び市内の労働者が仕事と家庭を両立し安心して働くことができる環境を整備すると共に地域の子育て支援を行い労働者福祉の増進及び児童福祉の向上に寄与した。

- 事務所設置場所：安来市親子交流センター
- 委託先：社会福祉法人安来市社会福祉協議会

○会員数 (単位：人)

	H27年度末	H28年度末	増減
おねがい会員(依頼)	250	263	13
まかせて会員(提供)	118	118	0
どっちも会員(両方)	79	77	△ 2
計	447	458	11

○活動件数

活動内容	件数
保育施設の開始前や保育終了後の子どもの預かり	285
保育施設等の送迎	285
放課後児童クラブ終了後の子どもの預かり	227
学校の放課後の子どもの預かり	80
冠婚葬祭や他の子どもの学校行事の際の子どもの預かり	2
買い物等保護者の外出の際の子どもの預かり	13
その他(保護者の短時間就労の際の援助、学校の登校前の預かり、農繁期の預かり等)	553
計	1,445
※うち、複数預かりの実施件数(きょうだいを除く)	0
キャンセル数	74

○活動内容

広報配布、会員募集・確保、マッチングコーディネート、講習会・交流会の開催、サブリーダー連絡会(10回)、事業説明会

成果指標	目標値	実績値	差引
利用者数(人)	1,450	1,445	△ 5

【つどいの広場事業】 7,586,000円 5,056,000円 0円 0円 2,530,000円

乳幼児とその親たちが、気軽に集い打ち解けた雰囲気の中で遊んだり交流を図りながら共に情報交換をしたり子育て相談等を行うことにより、“子育て”“親育ち”をするために環境を整備し、地域の子育て支援環境の充実に寄与した。

- 実施場所：安来市親子交流センター
- 委託先：社会福祉法人安来市社会福祉協議会
- 開設日：年末年始(12/28～1/5)、GW(5/3～5/5)、盆(8/13～8/15)を除く毎日。
- 開設時間：9：00～16：00
- 利用人数：こども5,642人、おとな4,029人(合計9,671人)
- イベント回数：毎月約4回(子育てフェスティバル、ベビーボックス、産後体操、誕生会ほか)

成果指標	目標値	実績値	差引
利用者数(人)	9,000	9,671	671

【子育て支援短期利用事業】	76,750円	34,000円	0円	0円	42,750円
<p>児童を養育している家庭の保護者が、疾病等の社会的事由によって、家庭における児童の養育が一時的に困難となった場合や、緊急一時的に母子を保護することが必要な場合等に、当該児童を安来学園において一時的に養育することにより、児童及びその家庭の福祉の向上を図った。</p> <p>・利用児童 3人</p>					
【ブックスタート推進事業】	175,386円	0円	0円	0円	175,386円
<p>“心の健康”を養うため「感性が育つ」「親子の絆が深まる」「子どもが本好きになる」よう、ボランティア意識を確立し、連携体制を活用しながら言葉の提供を促進し、地域にあった創意工夫を行い、子どもの心を育んでいき、将来にわたっての人と人との温かい心のふれあいにつなげた。</p> <p>○幼稚園事業：絵本の貸し出し、読み聞かせ、全園絵本の部屋の設置、読書サークル来園等</p> <p>○保育所事業：巡回図書、保護者啓発（親子読書についての講演会開催）、ストーリーテリング等</p> <p>○市立図書館事業：ブックスタートの紹介、おはなし会、大型紙芝居の実演、読み聞かせ(3歳児健診)等</p> <p>○子ども未来課事業：絵本プレゼント（4か月児健診時に乳児一人につき1冊）</p> <p>・絵本配布実績 256冊</p> <p>4月(16冊) 5月(11冊) 6月(27冊) 7月(28冊) 8月(24冊) 9月(19冊)</p> <p>10月(25冊) 11月(29冊) 12月(14冊) 1月(25冊) 2月(21冊) 3月(17冊)</p>					
【おもちゃの図書館事業】	143,559円	0円	0円	0円	143,559円
<p>市内に在住するすべての在宅の親子が気軽につどい、おもちゃを使って遊んだり交流を図ったりすることができる場を提供すると共に、ノーマライゼーションの理念のもと、ハンディキャップを有する児童と家族が幸福に生活でき、共に歩むことができる地域づくりを推進した。</p> <p>○開設場所：安来市子育て支援センタープレイルーム</p> <p>○開設日数：220日（祝祭日及び子育て支援センター行事日(乳児健診等)を除く月～金)</p> <p>○利用者数：大人 1,341人 子ども 1,726人（合計 3,067人）</p> <p>○イベント：もちつき、絵本読み聞かせライブ等（安来市子育て支援センター共催）</p>					
【安来市親子交流センター管理事業】	87,300円	0円	0円	0円	87,300円
<p>安来市親子交流センター（旧十神幼稚園）を管理した。</p> <p>・開設日数 349日</p>					
【子育て応援ゴミ袋贈呈事業】	515,200円	0円	0円	0円	515,200円
<p>出生届を提出した保護者に分別用ゴミ袋を贈呈した。</p> <p>・贈呈件数 270件</p>					
【養育支援訪問事業】	10,000円	0円	0円	0円	10,000円
<p>養育支援が特に必要であると判断した家庭に対し、訪問による助言指導を行うとともに、必要に応じ委託による家事援助を実施した。</p>					
【広域入所委託事業】	4,187,960円	78,527円	0円	0円	4,109,433円
<p>安来市の児童が保護者の里帰り出産等で他市町村の保育所に入所した場合、当該保育所を運営する市町村または法人に委託料を支払った。（国1/2・県1/4）</p>					
【子ども・子育て支援事業計画策定事業】	3,197,314円	750,000円	0円	4,587円	2,442,727円
<p>平成26年度に策定した「安来市子ども・子育て支援事業計画」の評価・見直しのための子ども・子育て推進会議を開催した。</p> <p>保険料軽減事業に伴うシステム改修を行った。（国1/2）</p>					
【子育て応援サイト事業】	2,332,800円	0円	0円	0円	2,332,800円
<p>子育て応援サイト「ママフレ」のWEBサイト及びスマートフォン版アプリの運用を行った。</p>					
【みんなで子育て応援事業】	120,960円	0円	0円	0円	120,960円
<p>「子育てお出かけマップ」の運営に係るシステム保守委託を行った。</p>					

				決算事項別明細書			P113
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		教育総務課
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	27	放課後児童健全育成事業				款	03 民生費
事業開始年度		平成28年度				項	02 児童福祉費
事業進捗度		-				目	01 児童福祉総務費
予 算 額		65,214,000 円			目的	保護者が就労等により昼間家庭にいない児童の自主性、社会性及び創造性の向上、基本的な生活習慣等児童の健全育成を図るため放課後児童クラブの活動を充実させる。	
決 算 額 A		64,448,996 円					
財源内訳	国・県支出金	国	40,756,000 円				
	地方債	過疎	17,000,000 円				
	その他	諸収入	21,861 円				
	一般財源	6,671,135 円					
人件費コスト B		0.3人役	2,219,100 円		総事業費 A+B	66,668,096 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源
【放課後児童健全育成事業】 63,969,908円 40,306,000円 17,000,000円 21,861円 6,642,047円
保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校児童（主に低学年）を放課後預かることにより児童の健全育成と福祉の向上を図った。

クラブ名(委託先)	開設日数	登録した児童の数	実施場所
社日こどもクラブ	284	31	社日小学校余裕教室
十神どじょっ子クラブ	293	35	十神小学校敷地内専用施設
あかえっ子クラブ	289	36	赤江小学校敷地内専用施設
あらしまっこクラブ	280	37	荒島小学校余裕教室
島田たけのこクラブ	292	22	島田小学校敷地内専用施設
広瀬っこクラブ	293	37	旧広瀬幼稚園地内
安田っ子クラブ	289	24	安田老人福祉センター
母里児童クラブ	290	30	専用施設
赤屋っ子クラブ	283	20	赤屋老人福祉センター
南児童クラブ	279	16	南小学校敷地内専用施設
飯梨こどもクラブ	250	18	飯梨交流センター
宇賀荘児童クラブ	260	17	宇賀荘幼稚園
ひだっ子クラブ	264	15	比田交流センター
計	3,646	338	

成果指標	目標値	実績値	差引
登録者数(人)	416	338	△78
クラブ数	14	13	△1

平成31年度までに416人目標

【児童健全育成対策費補助金（ICT）】 479,088円 450,000円 0円 0円 29,088円

放課後児童クラブのICT化を図ることにより、業務の効率化を目指した。希望するクラブにノートパソコン、タブレット端末を整備した。

					決算事項別明細書		P113
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		子ども未来課
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	30	地域子育て支援センター運営事業費				款	03 民生費
事業開始年度		平成28年度				項	02 児童福祉費
事業進捗度		-				目	01 児童福祉総務費
予 算 額		2,488,000 円			目的	市内の乳幼児の諸問題に即した関わりを持つことで、子育て家庭の育児不安を解消する。	
決 算 額 A		2,435,812 円					
財源内訳	国・県支出金	県定額	1,233,000 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		1,202,812 円				
人件費コスト B		1.0人役	7,397,000 円		総事業費 A+B	9,832,812 円	

【事業内容】

子育て家庭に対する育児不安等についての相談指導、子育てサークル等への支援などを実施することにより、地域の子育て家庭に対する育児支援を行った。

○みゆき保育園

- ・事業実施回数(園庭で遊びましょう等) 19回
- ・利用者数 33家族 子ども 52人 大人 35人
- ・医師による健康相談 相談件数13件

○ふたば保育園

- ・さわやかルーム 80回 利用者数 343人
- ・絵本の貸し出し
- ・食育講座と調理実習
- ・子育て相談

○切川保育所

- ・ふれあい広場(在宅の心身に障がい有する子どもとその家族の交流)
実施回数 19回 利用者数 65人
- ・みんなの広場(子育て情報提供等) 実施回数 14回 利用者数 76人
- ・訪問相談 1件
- ・電話による子育て相談 10件
- ・個別の子育て相談 30件
- ・交流保育 64名
- ・子育て研修会(特別支援を必要とする乳幼児の保護者研修) 7回
- ・スタッフ研修(島根県聴覚言語障がい教育研修会参加) 9回

				決算事項別明細書			P115
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		福祉課
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	35	児童手当費				款	03 民生費
事業開始年度		平成28年度				項	02 児童福祉費
事業進捗度		-				目	02 児童手当費
予 算 額		602,758,000 円			目的	家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的とする。	
決 算 額 A		602,568,016 円					
財源内訳	国・県支出金	国	508,078,498 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		94,489,518 円				
人件費コスト B		0.7人役	5,177,900 円		総事業費 A+B	607,745,916 円	

【事業内容】

○児童手当給付費（H28年2月分～H29年1月分）

支給期間 中学校終了まで

区分		支給月額（円）
3歳未満		15,000
3歳以上小学校修了前	第1子・第2子	10,000
	第3子以降	15,000
中学生		10,000
特例給付		5,000

児童福祉施設等入所者（児童）の手当は、施設設置者等へ支給する。

所得制限限度額以上の者については、特例として児童一人につき5,000円の特例給付を支給する。

○支給額内訳

対象		延べ人数	金額（円）			
3歳未満	被用者	7,716	115,740,000	※1	※1国37/45	
	非被用者	872	13,080,000	※2	※1県4/45	
	小計	8,588	128,820,000		※2国4/6	
3歳以上小学校修了前	被用者	第1子・第2子	23,028	230,280,000	※3	※2県1/6
		第3子以降	4,801	72,015,000	※4	※3国4/6
	非被用者	第1子・第2子	3,176	31,760,000	※3	※3県1/6
		第3子以降	860	12,900,000	※4	※4国4/6
	小計	31,865	346,955,000		※4県1/6	
中学生	被用者	9,938	99,380,000			
	非被用者	1,540	15,400,000		※5国4/6	
	小計	11,478	114,780,000	※5	※5県1/6	
施設等入所	3歳未満	0	0			
	3歳以上小学校修了前	319	3,190,000			
	中学生	147	1,470,000		※6国4/6	
	小計	466	4,660,000	※6	※6県1/6	
特例給付3歳未満	被用者	70	350,000			
	非被用者	11	55,000		※7国4/6	
	小計	81	405,000	※7	※7県1/6	
特例給付3歳以上	被用者	683	3,415,000			
	非被用者	104	520,000		※8国4/6	
	小計	787	3,935,000	※8	※8県1/6	
特例給付中学生	被用者	327	1,635,000			
	非被用者	48	240,000		※9国4/6	
	小計	375	1,875,000	※9	※9県1/6	
合計		53,640	601,430,000			

					決算事項別明細書		P115																																																
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		福祉課																																																
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実			予算科目	会計	01 一般会計																																																
小事業	40	母子父子寡婦福祉費				款	03 民生費																																																
事業開始年度		平成28年度				項	02 児童福祉費																																																
事業進捗度		-				目	03 母子父子福祉費																																																
予 算 額		8,634,000 円			目的	母子家庭等及び寡婦に対し、その生活の安定と向上のために必要な措置を講じ、もって母子家庭等及び寡婦の福祉の増進を図ることを目的とする。																																																	
決 算 額 A		4,746,892 円																																																					
財源内訳	国・県支出金	国	4,729,000 円																																																				
	地方債		0 円																																																				
	その他	諸収入	7,080 円																																																				
	一般財源		10,812 円																																																				
人件費コスト B		0.4人役	2,958,800 円		総事業費 A+B	7,705,692 円																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【母子・父子自立支援事業】</td> <td>4,572,822円</td> <td>4,729,000円</td> <td>0円</td> <td>7,080円</td> <td>△ 163,258円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">○母子・父子自立支援員設置事業 ひとり親家庭等に対し、離死別直後の精神的安定を図り、自立に必要な情報提供や相談指導等を行うとともに、職業能力の向上及び求職活動に関する支援を行う目的で母子・父子自立支援員を設置し、支援員による母子・父子自立支援プログラムの策定等をふまえて、ハローワーク安来をはじめとする関係機関と連携しながら総合的な支援を行った。 ・相談指導延件数406件（内訳：生活一般230件、児童23件、経済的支援・生活援護153件） [母子家庭等対策総合補助金：国10/10]</td> </tr> <tr> <td colspan="6">○母子家庭等自立支援給付金事業 ひとり親家庭の母又は父の就業による自立を目的とし、資格取得を支援した。 ・支給件数5件（自立支援教育訓練給付金1件、高等職業訓練促進給付金2件、高等職業訓練修了支援給付金2件） [母子家庭等対策総合補助金：国3/4]</td> </tr> <tr> <td>【母子家庭等支援事業】</td> <td>100,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>100,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">母子家庭等の自立助長を図るため、業務委託先である安来市母子会の各種事業を通じ、会員をはじめとする当事者相互の連携を深めるとともに、問題解決に向けた支援を行った。 ・母子家庭等生活支援事業委託料（親子遠足・無料法律相談年間契約料）</td> </tr> <tr> <td>【母子生活支援事業】</td> <td>74,070円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>74,070円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">DV等により保護が必要な母子の安全を確保しながら自立促進に向けた生活を支援するための専門知識を習得するための研修に出席した。</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【母子・父子自立支援事業】	4,572,822円	4,729,000円	0円	7,080円	△ 163,258円	○母子・父子自立支援員設置事業 ひとり親家庭等に対し、離死別直後の精神的安定を図り、自立に必要な情報提供や相談指導等を行うとともに、職業能力の向上及び求職活動に関する支援を行う目的で母子・父子自立支援員を設置し、支援員による母子・父子自立支援プログラムの策定等をふまえて、ハローワーク安来をはじめとする関係機関と連携しながら総合的な支援を行った。 ・相談指導延件数406件（内訳：生活一般230件、児童23件、経済的支援・生活援護153件） [母子家庭等対策総合補助金：国10/10]						○母子家庭等自立支援給付金事業 ひとり親家庭の母又は父の就業による自立を目的とし、資格取得を支援した。 ・支給件数5件（自立支援教育訓練給付金1件、高等職業訓練促進給付金2件、高等職業訓練修了支援給付金2件） [母子家庭等対策総合補助金：国3/4]						【母子家庭等支援事業】	100,000円	0円	0円	0円	100,000円	母子家庭等の自立助長を図るため、業務委託先である安来市母子会の各種事業を通じ、会員をはじめとする当事者相互の連携を深めるとともに、問題解決に向けた支援を行った。 ・母子家庭等生活支援事業委託料（親子遠足・無料法律相談年間契約料）						【母子生活支援事業】	74,070円	0円	0円	0円	74,070円	DV等により保護が必要な母子の安全を確保しながら自立促進に向けた生活を支援するための専門知識を習得するための研修に出席した。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																		
【母子・父子自立支援事業】	4,572,822円	4,729,000円	0円	7,080円	△ 163,258円																																																		
○母子・父子自立支援員設置事業 ひとり親家庭等に対し、離死別直後の精神的安定を図り、自立に必要な情報提供や相談指導等を行うとともに、職業能力の向上及び求職活動に関する支援を行う目的で母子・父子自立支援員を設置し、支援員による母子・父子自立支援プログラムの策定等をふまえて、ハローワーク安来をはじめとする関係機関と連携しながら総合的な支援を行った。 ・相談指導延件数406件（内訳：生活一般230件、児童23件、経済的支援・生活援護153件） [母子家庭等対策総合補助金：国10/10]																																																							
○母子家庭等自立支援給付金事業 ひとり親家庭の母又は父の就業による自立を目的とし、資格取得を支援した。 ・支給件数5件（自立支援教育訓練給付金1件、高等職業訓練促進給付金2件、高等職業訓練修了支援給付金2件） [母子家庭等対策総合補助金：国3/4]																																																							
【母子家庭等支援事業】	100,000円	0円	0円	0円	100,000円																																																		
母子家庭等の自立助長を図るため、業務委託先である安来市母子会の各種事業を通じ、会員をはじめとする当事者相互の連携を深めるとともに、問題解決に向けた支援を行った。 ・母子家庭等生活支援事業委託料（親子遠足・無料法律相談年間契約料）																																																							
【母子生活支援事業】	74,070円	0円	0円	0円	74,070円																																																		
DV等により保護が必要な母子の安全を確保しながら自立促進に向けた生活を支援するための専門知識を習得するための研修に出席した。																																																							

				決算事項別明細書			P115
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		福祉課
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	45	児童扶養手当総務費				款	03 民生費
事業開始年度		平成28年度				項	02 児童福祉費
事業進捗度		-			目	03 母子父子福祉費	
予 算 額		123,727,000 円			目的	父母の離婚等により父又は母と生計を同じくしていないひとり親家庭等へ手当を支給する。	
決 算 額 A		123,392,920 円					
財源内訳	国・県支出金	国	40,627,717 円				
	地方債		0 円				
	その他		0 円				
	一般財源		82,765,203 円				
人件費コスト B		0.5人役	3,698,500 円		総事業費 A+B	127,091,420 円	

【事業内容】

○児童扶養手当給付費

単価（月額）

- ・全部支給 42,000円（平成28年3月分まで） 42,330円（平成28年4月分から）
- ・一部支給 41,190円～ 9,910円（平成28年3月分まで）
42,320円～ 9,990円（平成28年4月分から）
- ・第2子加算（全部支給） 月額5,000円（平成28年7月分まで） 月額10,000円（平成28年8月分から）
（一部支給） 月額9,990円～ 5,000円（平成28年8月分から）
- ・第3子以降加算（全部支給） 一人につき月額3,000円（平成28年7月分まで）
一人につき月額6,000円（平成28年8月分から）
（一部支給） 月額5,990円～ 3,000円（平成28年8月分から）

○支給額内訳

区分	延べ人数（人）	支出額（円）
全部支給者	1,410	59,526,560
一部支給者	1,857	53,143,530
第2子加算	1,366	8,781,180
第3子以降加算	415	1,915,110
合計		123,366,380

近年、女性の社会進出を背景として、全部支給の所得制限限度額以上の安定した収入を得る受給者が増加したことや、少子化の影響により、支給額が減少している。

○事業費内訳

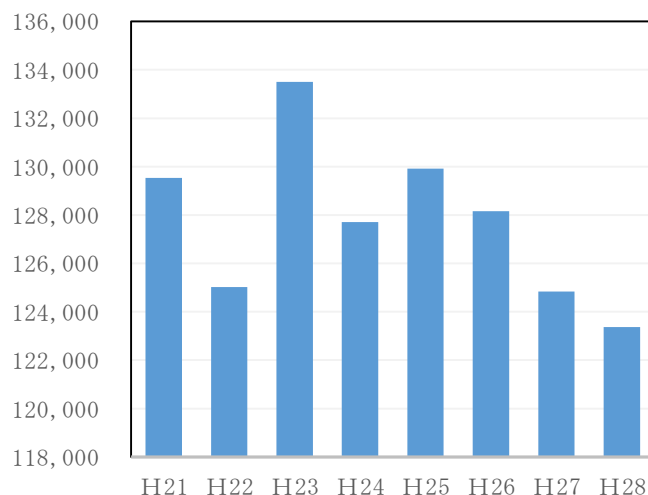
・需用費	26,540 円
・扶助費	123,366,380 円
合計	123,392,920 円

（千円）

支給額の推移

○支給額推移

年度	給付費
H21	129,533,660 円
H22	125,023,310 円
H23	133,506,360 円
H24	127,704,150 円
H25	129,919,470 円
H26	128,157,138 円
H27	124,830,510 円
H28	123,366,380 円



（年度）

					決算事項別明細書		P115
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		子ども未来課
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	55	私立保育園運営費				款	03 民生費
事業開始年度		平成28年度				項	02 児童福祉費
事業進捗度		-			目	04 保育所費	
予 算 額		567,228,000 円			目的	年々多様化する保護者のニーズに対応し、保育事業、特別保育事業、子ども・子育て支援事業を実施、委託し児童福祉の向上を図る。	
決 算 額 A		553,679,197 円					
財源内訳	国・県支出金	国	272,085,899 円				
	地方債	過疎	12,800,000 円				
	その他	負担金外	95,779,460 円				
	一般財源		173,013,838 円				
人件費コスト B		2.0人役	14,794,000 円		総事業費 A+B	568,473,197 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【私立保育園（通常保育事業）】 535,251,197円 251,340,682円 0円 122,183,319円 161,727,196円

※その他には、保育料軽減事業による負担金減収分（26,403,859円）を含む。

市内の5箇所の私立保育園に委託し、527名（平成29年3月1日時点）の保育を必要とする児童に保育を提供した。また、市外の保育施設に通う児童に対して保育を提供した。

○入園児童数

（単位：人）

施設名	24年度 (H25.3.1)	25年度 (H26.3.1)	26年度 (H27.3.1)	27年度 (H28.3.1)	28年度 (H29.3.1)
やすぎ保育園	66	66	66	70	72
みゆき保育園	130	130	127	134	136
ふたば保育園	137	131	135	141	146
ひろせ保育園	126	122	123	138	135
あゆみ保育園	37	37	36	38	38
計	496	486	487	521	527

【延長保育事業（私立保育園）】 1,500,000円 1,000,000円 0円 0円 500,000円

保育所の延長時間に保育士を2名以上配置し、30分以上の延長保育を実施した。

利用児童延人数 延長保育時間

やすぎ保育園	790人	(18:00~19:00)
みゆき保育園	1,693人	(18:00~19:00)
ふたば保育園	1,309人	(18:00~19:00)
ひろせ保育園	1,511人	(18:00~19:00)
あゆみ保育園	117人	(18:30~19:30)

【障がい児保育事業（私立保育園）】 3,456,000円 428,000円 0円 0円 3,028,000円

利用児童数

2人

【病後児保育事業】 4,413,000円 3,208,000円 0円 0円 1,205,000円

病気の回復期にあり集団保育が困難な児童を保育所の専用の部屋で一時的に預かり保育をした。

○利用児童延人数、日数

	利用日数	人数
みゆき保育園	10日	10人

※ひろせ保育園は利用者なし。

【一時預かり、一時保育事業（私立保育園）】

1,958,000円 1,241,000円 0円 0円 717,000円

保護者の疾病・入院・その他の理由により、緊急・一時的に保育が必要となる児童を保育した。

○年間利用児童延べ人数

・みゆき保育園	436人	・やすぎ保育園	124人
・ひろせ保育園	241人	・あゆみ保育園	15人

【地域活動事業（私立保育園）】

2,000,000円 1,000,000円 0円 0円 1,000,000円

地域に開かれた保育園として、入所児童と地域住民の福祉の向上のために、地域の特性に応じ、保育園の特色を活かした保育活動を市内の5箇所の私立保育園でも実施した。

（子育て講座事業、世代間交流活動支援事業、地域交流活動事業等を実施）

【保育所等整備事業】

5,101,000円 3,651,000円 0円 0円 1,450,000円

1. 保育園における書類作成等の業務についてICT化推進のための業務支援システムの導入費用の一部を補助し、保育園における保育士の業務負担軽減を図った。（上限100万 国3/4）

施設名	事業費（補助対象）	補助額
やすぎ保育園	990,000円	990,000円
ふたば保育園	2,700,000円	1,000,000円
ひろせ保育園	1,824,768円	1,000,000円

2. 保育園等の防犯対策を強化するため、防犯カメラ設置及び外構等の設置・修繕などに要する費用の一部を補助し、安全対策の充実を図った。（国1/2）

施設名	事業費（補助対象）	補助額
ふたば保育園	1,765,044円	1,323,000円
ひろせ保育園	455,760円	341,000円
あゆみ保育園	584,000円	438,000円

【保育料軽減事業（私立保育園）】

0円 10,217,217円 12,800,000円 △ 26,403,859円 3,386,642円

1. 若い子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、私立保育園に入所している一定の所得以下の世帯の3歳未満児の第1子・第2子保育料を軽減した。（県10/10）
2. 多子世帯の経済的負担を軽減するため、私立保育園に入所している3歳児の第2子及び第3子以降の3歳未満児及び3歳児の児童に係る保育料を軽減した。（県1/2）
3. 多子世帯の経済的負担を軽減するため、私立保育園に入所している第3子以降の4・5歳児の児童に係る保育料を無料とした。

				決算事項別明細書			P115
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		子ども未来課
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	60	市立保育所運営費				款	03 民生費
事業開始年度		平成28年度				項	02 児童福祉費
事業進捗度		-			目	04 保育所費	
予 算 額		313,232,000 円			目的	年々多様化する保護者のニーズに対応し、保育事業、特別保育事業、子ども・子育て支援事業を実施し児童福祉の向上を図る。	
決 算 額 A		308,884,514 円					
財源内訳	国・県支出金	国	11,875,833 円				
	地方債	過疎	6,200,000 円				
	その他	負担金外	88,683,429 円				
	一般財源		202,125,252 円				
人件費コスト B		21.0人役	155,337,000 円		総事業費 A+B	464,221,514 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源
 【市立保育所運営事業（通常保育事業）】 71,703,964円 215,000円 0円 49,460,290円 22,028,674円
 ※その他には、保育料軽減事業による負担金減収分（6,455,431円）を含む。
 市内2箇所の公立保育所を運営し、182名（平成29年3月1日時点）の保育を必要とする児童の保育を実施した。

○入所児童数 (単位：人)

施設名	24年度 (H25.3.1)	25年度 (H26.3.1)	26年度 (H27.3.1)	27年度 (H28.3.1)	28年度 (H29.3.1)
安来保育所	88	89	100	116	116
切川保育所	64	72	73	66	66
計	152	161	173	182	182

【一時預かり事業（市立保育所）】 3,822,624円 1,618,000円 0円 1,381,200円 823,424円
 保護者の傷病・入院・その他の理由により、緊急・一時的に保育が必要とされる就学前の児童を安来保育所で保育した。

○年間利用延べ人数
 ・安来保育所 835人 (H27：932人)

【地域活動事業（市立保育所）】 527,487円 300,000円 0円 0円 227,487円
 地域に開かれた保育所として、入所児童と地域住民の福祉の向上のために、地域の特性に応じ、保育所の特色を生かした保育活動を市内2箇所の公立保育所で実施した。

○参加人数（保育所職員及び入所児童とその保護者を除く）
 318人 (H27：318人)

【指定管理委託事業（市立保育所）】 232,830,439円 2,132,000円 0円 54,133,803円 176,564,636円
 ※その他には、保育料軽減事業による負担金減収分（9,836,433円）を含む。
 多様化する住民ニーズに対し、より効果的、効率的に対応するため、平成19年度から赤江保育所及び城谷保育所における保育の実施及び施設・設備の維持管理を指定管理者に委託し、住民サービスの向上及び経費の節減等に寄与した。

○入所児童数等 (単位：人)

保育所名	26年度 (H27.3.1)	27年度 (H28.3.1)	28年度 (H29.3.1)	指定管理委託先
赤江保育所	83	88	92	社会福祉法人 やすぎ福祉会
城谷保育所	102	103	108	社会福祉法人 せんだん会
計	185	191	200	

○一時預かり事業年間利用延べ人数

赤江保育所 240人 (H27:175人)

○地域活動事業参加人数(保育所職員及び入所児童を除く)

赤江保育所 449人

城谷保育所 591人

○保育所等整備事業(赤江保育所) 補助額 1,000,000円(全体事業費2,916,000円)

保育所における書類作成等の業務についてICT化推進のための業務支援システムの導入費用の一部を補助し、保育所における保育士の業務負担軽減を図った。(国3/4)

【保育料軽減事業(市立保育所)】 0円 7,610,833円 6,200,000円 △16,291,864円 2,481,031円

1. 若い子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、市立保育所に入所している一定の所得以下の世帯の3歳未満児の第1子・第2子の保育料を軽減した。(県10/10)

2. 多子世帯の経済的負担を軽減するため、市立保育所に入所している3歳児の第2子及び第3子以降の3歳未満児及び3歳児の児童に係る保育料を軽減した。(県1/2)

3. 多子世帯の経済的負担を軽減するため、市立保育所に入所している第3子以降の4・5歳児の児童に係る保育料を無料とした。

						決算事項別明細書		P115	
大事業	25	子育て・教育・文化				担当部署	子ども未来課		
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実				予算科目	会計	01	一般会計
小事業	62	市立保育所等整備費					款	03	民生費
事業開始年度		平成28年度					項	02	児童福祉費
事業進捗度		-					目	04	保育所費
予 算 額		4,032,000 円				目的	保育所・認定こども園施設の維持管理の徹底及び教育・保育環境の安全確保と向上を図る。		
決 算 額 A		3,975,480 円							
財源内訳	国・県支出金			0 円					
	地方債			0 円					
	その他	基金	3,000,000 円						
	一般財源	975,480 円							
人件費コスト B		0.3人役	2,219,100 円		総事業費 A+B	6,194,580 円			
<p>【事業内容】</p> <p>①認定こども園広瀬テラス改修工事 老朽化し、水漏れを起こしている認定こども園広瀬のテラス屋根の改修を行い、入所児童の安全を確保した。 <<工事費>>1,555,200円</p> <p>②認定こども園荒島第二園舎駐車場新設工事 認定こども園荒島第二園舎駐車場新設工事を行い、利用保護者等の利便向上を図った。 <<工事費>>2,420,280円</p>									

				決算事項別明細書			P115
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		子ども未来課
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	63	認定子ども園運営費				款	03 民生費
事業開始年度		平成28年度				項	02 児童福祉費
事業進捗度		-				目	04 保育所費
予 算 額		209,826,000 円			目的	就学前児童に対する教育・保育の充実した提供のため、必要経費を確保し運営の充実を図る。	
決 算 額 A		204,862,673 円					
財源内訳	国・県支出金	国	14,291,950 円				
	地方債	過疎	5,800,000 円				
	その他	負担金外	96,487,379 円				
	一般財源		88,283,344 円				
人件費コスト B		59.0人役	436,423,000 円		総事業費 A+B	641,285,673 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【市立認定子ども園運営事業（通常教育・保育）】

196,397,291円 789,000円 0円 113,558,436円 82,049,855円

※その他には、保育料軽減事業による負担金減収分（18,575,757円）を含む。

市内10箇所の公立認定子ども園を運営し、451名（平成29年3月1日時点）の保育又は教育を必要とする児童に必要な保育・教育を実施した。

成果指標	目標値	実績値	差引
認定子ども園移行数	14	10	△ 4

○入園児童数 (単位：人)

施設名	24年度 (H25.3.1)	25年度 (H26.3.1)	26年度 (H27.3.1)	27年度 (H28.3.1)	28年度 (H29.3.1)
認定子ども園荒島	82	87	83	85	85
認定子ども園飯梨	38	31	29	31	25
認定子ども園大塚	56	51	50	48	56
認定子ども園広瀬	71	68	64	57	81
認定子ども園比田	31	33	25	21	18
認定子ども園布部	23	21	16	19	19
認定子ども園安田	91	88	84	74	74
認定子ども園母里	65	60	60	53	57
認定子ども園井尻	21	19	19	22	21
認定子ども園赤屋	16	23	23	16	15
計	635	625	613	426	451

成果指標	目標値	実績値	差引
教育・保育施設利用定員数（人）	1,764	1,769	5

※公私立保育所、公私立認定子ども園、幼稚園を含めた数。

【一時預かり事業（市立認定子ども園）】 6,255,745円 3,234,000円 0円 1,504,700円 1,517,045円

保護者の傷病・入院・その他の理由により、緊急・一時的に保育が必要とされる就学前の児童を認定子ども園広瀬及び認定子ども園母里で保育した。

○年間利用延べ人数

- ・認定子ども園広瀬 453 人 (H27：404人)
- ・認定子ども園母里 416 人 (H27：335人)

【地域活動事業（市立認定こども園）】 2,209,637円 1,400,000円 0円 0円 809,637円

地域に開かれた認定こども園として、入所児童と地域住民の福祉の向上のために、地域の特性に応じ、各認定こども園の特色を生かした保育活動を市内10箇所の公立認定こども園で実施した。

○参加人数（認定こども園職員及び入所児童とその保護者を除く）

1,741人（H27：1,769人）

【保育料軽減事業（市立認定こども園）】 0円 8,868,950円 5,800,000円 △18,575,757円 3,906,807円

1. 若い子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、市立認定こども園に入所している一定の所得以下の世帯の3歳未満児の第1子・第2子の保育料を軽減した。（県10/10）
2. 多子世帯の経済的負担を軽減するため、市立認定こども園に入所している3歳児の第2子及び第3子以降の3歳未満児及び3歳児の児童に係る保育料を軽減した。（県1/2）
3. 多子世帯の経済的負担を軽減するため、市立認定こども園に入所している第3子以降の4・5歳児の児童に係る保育料を無料とした。

						決算事項別明細書		P115	
大事業	25	子育て・教育・文化				担当部署		子ども未来課	
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実				予算科目	会計	01	一般会計
小事業	65	児童館運営費					款	03	民生費
事業開始年度		平成28年度					項	02	児童福祉費
事業進捗度		-					目	04	保育所費
予 算 額		886,000 円				目的	家庭環境、地域環境、交友関係等において、指導を必要とする児童に対し、児童館にて保育を実施することで、児童の健全育成と児童福祉の向上を図る。		
決 算 額 A		392,256 円							
財源内訳	国・県支出金	0 円							
	地方債	0 円							
	その他	0 円							
	一般財源	392,256 円							
人件費コスト B		0.1人役	739,700 円		総事業費 A+B		1,131,956 円		

【事業内容】

山佐地区において山佐児童館を運営した。ただし、平成28年度においては、入所希望児童数が4名に満たなかったため、休園とした。

○入館児童数

(単位：人)

年齢	23年度 (H24.3.1)	24年度 (H25.3.1)	25年度 (H26.3.1)	26年度 (H27.3.1)	27年度 (H28.3.1)	28年度 (H29.3.1)
5	3	0	3	3	2	0
4	0	3	3	3	0	0
3	3	3	3	0	2	0
2	3	3	0	1	0	0
計	9	9	9	7	4	0

					決算事項別明細書		P165																																				
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		子ども未来課																																				
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実			予算科目	会計	01 一般会計																																				
小事業	75	幼稚園管理費				款	10 教育費																																				
事業開始年度		平成28年度				項	04 幼稚園費																																				
事業進捗度		-				目	01 幼稚園費																																				
予 算 額		34,585,000 円			目的	幼稚園教育向上のため、必要経費を確保し運営の充実を図る。																																					
決 算 額 A		32,833,838 円																																									
財源内訳	国・県支出金	国1/3 県	408,000 円																																								
	地方債	過疎	1,200,000 円																																								
	その他	負担金外	9,067,522 円																																								
	一般財源		22,158,316 円																																								
人件費コスト B		10.0人役	73,970,000 円		総事業費 A+B	106,803,838 円																																					
<p>【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源</p> <p>【幼稚園管理事業】 32,833,838円 376,000円 0円 10,871,522円 21,586,316円</p> <p>※その他には、保育料軽減事業による負担金減収分(1,804,000円)を含む。</p> <p>園を運営していく上で必要な経費を確保し、園運営の充実を図った。また、設置設備等の安全な運転と法令等を遵守できる状態に維持するため清掃、保守点検業務を行った。</p> <p>○入園児童数 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>24年度 (H24.5.1)</th> <th>25年度 (H25.5.1)</th> <th>26年度 (H26.5.1)</th> <th>27年度 (H27.5.1)</th> <th>28年度 (H28.5.1)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>安来幼稚園</td> <td>106</td> <td>101</td> <td>103</td> <td>85</td> <td>74</td> </tr> <tr> <td>島田幼稚園</td> <td>26</td> <td>26</td> <td>17</td> <td>22</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>能義幼稚園</td> <td>18</td> <td>15</td> <td>16</td> <td>16</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>宇賀荘幼稚園</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>休園</td> <td>休園</td> <td>休園</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>157</td> <td>148</td> <td>136</td> <td>123</td> <td>105</td> </tr> </tbody> </table> <p>【幼稚園保育料軽減事業】 0円 32,000円 1,200,000円 △1,804,000円 572,000円</p> <ol style="list-style-type: none"> 多子世帯の経済的負担を軽減するため、幼稚園に入園している3歳児のうち第2子以降の児童に係る幼稚園保育料を軽減した。(県1/2) 多子世帯の経済的負担を軽減するため、幼稚園に入園している4・5歳児のうち第3子以降の児童に係る幼稚園保育料を無料とした。 								施設名	24年度 (H24.5.1)	25年度 (H25.5.1)	26年度 (H26.5.1)	27年度 (H27.5.1)	28年度 (H28.5.1)	安来幼稚園	106	101	103	85	74	島田幼稚園	26	26	17	22	18	能義幼稚園	18	15	16	16	13	宇賀荘幼稚園	7	6	休園	休園	休園	合計	157	148	136	123	105
施設名	24年度 (H24.5.1)	25年度 (H25.5.1)	26年度 (H26.5.1)	27年度 (H27.5.1)	28年度 (H28.5.1)																																						
安来幼稚園	106	101	103	85	74																																						
島田幼稚園	26	26	17	22	18																																						
能義幼稚園	18	15	16	16	13																																						
宇賀荘幼稚園	7	6	休園	休園	休園																																						
合計	157	148	136	123	105																																						

						決算事項別明細書		P165		
大事業	25	子育て・教育・文化				担当部署		子ども未来課		
中事業	10	結婚・出産・子育て支援の充実				予算科目	会計	01	一般会計	
小事業	80	幼稚園保健管理費					款	10	教育費	
事業開始年度		平成28年度					項	04	幼稚園費	
事業進捗度		-					目	01	幼稚園費	
予 算 額		1,158,000 円				目的	園医と連携を図り、幼児の健康管理を充実する。			
決 算 額 A		782,257 円								
財源内訳	国・県支出金	0 円								
	地方債	0 円								
	その他	負担金	18,700 円							
	一般財源		763,557 円							
人件費コスト B		0.3人役	2,219,100 円		総事業費 A+B		3,001,357 円			
<p>【事業内容】</p> <p>学校保健安全法施行規則に基づき、幼児の健康診断及び尿検査を実施し、入園児の健康状態を把握することで健康管理を行い、疾病の予防に努めた。</p>										

						決算事項別明細書		P157		
大事業	25	子育て・教育・文化				担当部署		教育総務課		
中事業	20	学校教育の充実				予算科目	会計	01	一般会計	
小事業	10	教育委員会費					款	10	教育費	
事業開始年度		平成28年度					項	01	教育総務費	
事業進捗度		-					目	01	教育委員会費	
予 算 額		2,354,000 円				目的	市教育行政の活性化を図る。			
決 算 額 A		2,283,530 円								
財源内訳	国・県支出金	0 円								
	地方債	0 円								
	その他	0 円								
	一般財源		2,283,530 円							
人件費コスト B		0.4人役	2,958,800 円		総事業費 A+B		5,242,330 円			
<p>【事業内容】</p> <p>定期的な教育委員会の開催、先進地視察研修、学校訪問を通して、様々な事業内容を協議し、市教育行政の活性化を図った。</p> <p>○経費の内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員報酬（4人） 2,207,999 円 ・旅費 37,570 円 ・市町村教育委員会連合会負担金 37,961 円 										

					決算事項別明細書		P157
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		教育総務課
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	13	事務局費				款	10 教育費
事業開始年度		平成28年度				項	01 教育総務費
事業進捗度		-				目	02 事務局費
予 算 額		7,152,000 円			目的	教育委員会事務局の円滑な事務運営を実施する。	
決 算 額 A		6,236,425 円					
財源内訳	国・県支出金			0 円			
	地方債			0 円			
	その他	諸収入	3,998,097 円				
	一般財源	2,238,328 円					
人件費コスト B		0.4人役	2,958,800 円		総事業費 A+B	9,195,225 円	

【事業内容】

学校配布物印刷、各種負担金等、事務局の円滑な運営を行った。

○経費の内訳

・ 共済費	467,655 円
・ 賃金	1,273,560 円
・ 報償費	12,800 円
・ 旅費	129,800 円
・ 交際費	82,201 円
・ 需用費	699,103 円
・ 役務費	219,826 円
・ 委託料	431,568 円
・ 負担金補助及び交付金	2,919,912 円

					決算事項別明細書		P157
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		教育総務課
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	16	保健事業費				款	10 教育費
事業開始年度		平成28年度				項	01 教育総務費
事業進捗度		-				目	02 事務局費
予 算 額		8,529,000 円			目的	児童生徒、教職員の健康状態を把握し、その保持増進を図る。	
決 算 額 A		7,869,845 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	諸収入	1,328,020 円				
	一般財源	6,541,825 円					
人件費コスト B		0.4人役	2,958,800 円		総事業費 A+B	10,828,645 円	
【事業名称】	事業費		国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【医療機関移送】	14,160円		0円	0円	0円	14,160円	
<p>学校管理下において被災した児童生徒について、医療機関での診察が必要であると判断した場合、タクシー等による移送を行った。</p> <p>実施回数：6件</p>							
【災害給付金】	2,929,180円		0円	0円	1,328,020円	1,601,160円	
<p>独立行政法人日本スポーツ振興センターと学校設置者との契約により、学校の管理下における児童生徒等の災害（負傷、疾病、障害又は死亡）に対し災害給付金（医療費、障害見舞金又は死亡見舞金）の支給を行った。</p>							
【学校保健会】	154,900円		0円	0円	0円	154,900円	
<p>安来市医師会、安来市学校歯科医会及び安来市学校薬剤師会の各代表、保健主事、養護教諭等で構成する安来市学校保健会に対する負担金。</p> <p>学校保健功労者への表彰、学校保健に関する研修、さらには保護者も対象とした講演会を開催するなど、学校医や学校薬剤師、養護教諭等が連携し学校保健の普及と向上に努めた。</p>							
【就学时健康診断】	1,303,168円		0円	0円	0円	1,303,168円	
<p>小学校就学予定者を対象に、内科、歯科、耳鼻咽喉科及び眼科医による健康診断や視力・聴力測定及び知的発達スクリーニング検査を実施した。</p>							
【教職員健康診断及び各種検査】	3,431,933円		0円	0円	0円	3,431,933円	
<p>各学校の教職員を対象に健康診断、胃がん検診及びB型肝炎抗体検査を実施した。</p> <p>・受診者数：健康診断259人 胃がん検診28人 B型肝炎検査19人</p> <p>各小学校におけるプールの水質検査及び飲料水検査を実施し、施設の衛生管理に努めた。</p> <p>・対象施設：プール水質検査17校 飲料水検査8校</p>							
【フッ化物洗口】	36,504円		0円	0円	0円	36,504円	
<p>永久歯のむし歯予防対策として効果が高いとされるフッ化物によるフッ化物洗口を実施し、学童期のむし歯の本数の低減を図った。</p>							

					決算事項別明細書		P159
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		学校教育課
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	19	外国語指導事業費				款	10 教育費
事業開始年度		平成28年度				項	01 教育総務費
事業進捗度		-				目	03 教育支援事業費
予 算 額		17,953,000 円			目的	市内各小中学校、幼稚園、保育所、認定こども園へ外国語指導助手（ALT）を配置することにより、児童生徒の国際理解の促進や英語によるコミュニケーション能力の向上を図る。	
決 算 額 A		17,457,752 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	諸収入	55,606 円				
	一般財源	17,402,146 円					
人件費コスト B		0.2人役	1,479,400 円	総事業費 A+B		18,937,152 円	

【事業内容】

市内各小中学校、幼稚園、保育所、認定こども園へ外国語指導助手（ALT）4名を配置し、児童・生徒等がALTと接することにより、外国語（英語）を身近に感じることで、語学を通して他国の文化への興味・関心を養うとともに、コミュニケーション能力の向上を図った。

■主な事業費

・外国語指導助手報酬	13,901,280 円
・社会保険料等	2,091,292 円
・費用弁償	758,192 円
・自治体国際化協会負担金	526,104 円
・その他	180,884 円

成果指標	目標値	実績値	差引
未就学児の英語に親しむ活動の実施率（%）	100	100	0



認定こども園の子どもたちと豆まき



小学校外国語活動
外国からの旅行者に安来市を英語で紹介（足立美術館）

					決算事項別明細書		P159
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		学校教育課
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	22	教育支援事業費				款	10 教育費
事業開始年度		平成28年度				項	01 教育総務費
事業進捗度		-			目	03 教育支援事業費	
予 算 額		79,031,000 円			目的	児童・生徒の個性に応じた教育の推進並びに地域、家庭に対する働きかけによりそれぞれの教育力の向上を図る。	
決 算 額 A		67,667,188 円					
財源内訳	国・県支出金	国10/10 県10/10	6,393,500 円				
	地方債		0 円				
	その他	基金外	25,068,745 円				
	一般財源		36,204,943 円				
人件費コスト B		1.0人役	7,397,000 円		総事業費 A+B	75,064,188 円	
【事業名称】	事業費		国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【特別支援教育事業】	16,828,513円		0円	0円	182,598円	16,645,915円	
幼稚園等に在籍する幼児に対する就学相談、小中学校における特別な支援が必要な児童・生徒に対する教育相談を通して、保護者並びに所属校（園）との信頼関係を築き、学校・家庭・教育委員会の三者が一体となった教育支援を行った。							
【就学移行支援事業】	859,156円		0円	0円	0円	859,156円	
小児神経科医師による面接相談と専門スタッフによる発達相談、育児相談を保護者の主体性を大切に実施した。支援が必要な幼児とその保護者には継続電話相談の実施や、『すこやか教室』での療育を行った。また福祉部局と連携しての所属園（所）訪問による継続支援を行った。							
成果指標				目標値	実績値	差引	
相談件数（対象幼児数×20 %）				60	80	20	
【子どもと親の相談員事業】	904,500円		904,500円	0円	0円	0円	
小学校段階からの不登校児童生徒への支援、未然防止を目的として管内の小学校に相談員を1名配置し、小学校における教育相談体制の充実や、保護者への子育て相談機能の充実を図った。 対象校：社日小学校							
【スクールソーシャルワーカー活用事業】	2,080,000円		2,080,000円	0円	0円	0円	
不登校や問題行動等への対応で課題を抱える学校にスクールソーシャルワーカー（SSW）が調整役として入ることで、校内の生徒指導体制が有効に機能するようになり、生徒指導力の向上を図ることができた。関係機関との連携が必要なケースでは、SSWと市教委の担当が他機関と連携し、子どもたちの適切な指導、支援を行うことができた。							
【魅力ある学校づくり調査研究事業】	1,254,000円		1,254,000円	0円	0円	0円	
不登校やいじめを未然に防止し、児童等の将来的な社会的自立のため「魅力ある学校づくり」の進め方に関する調査研究を行い、その成果等の普及啓発を図った。							
【いじめ防止対策推進事業】	3,841,676円		744,000円	0円	8,100円	3,089,576円	
いじめ相談窓口相談員を配置し、教育相談の視点からスクールカウンセラー未配置校や教育支援センターとの機能連携を強化し、不登校相談やいじめ防止に関する専門的な教育相談を行った。							
【学校人権同和教育推進事業】	2,816,276円		0円	0円	7,980円	2,808,296円	
保護者、地域住民、教職員を対象に研修や授業研究、座談会を行い、対象者一人一人の人権意識の向上を図った。学校人権・同和教育推進連絡協議会主催の研修会では、市内の教職員を対象に講演会が開催され教職員の人権意識を高めた。							

【連携教育推進事業】	1,000,000円	0円	0円	0円	1,000,000円
中学校校区ごとに小学校と中学校等相互の連携を強化することにより、児童・生徒の学力向上やふるまい向上、生徒指導上の課題の解決に取り組んだ。					
【指導主事派遣事業】	11,802,000円	0円	0円	0円	11,802,000円
児童生徒の学力向上に向けた教員の授業力向上、生徒指導や特別支援教育推進等の学校支援のため、島根県から3名の指導主事を受け入れた。					
【就学援助費・要保護児童生徒援助費等】	26,281,067円	1,411,000円	0円	24,870,067円	0円
生活保護世帯及び特別支援学級に在籍する児童・生徒の世帯に対し援助費の支給を行った。また、安来市就学援助規則の対象となる児童・生徒に対し援助費の支給を行った。					

					決算事項別明細書		P159
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		学校教育課
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	25	教育支援センター運営事業費				款	10 教育費
事業開始年度		平成28年度				項	01 教育総務費
事業進捗度		-				目	03 教育支援事業費
予 算 額		12,989,000 円			目的	心理的・情緒的な要因で、登校できない状態や集団に適応できない状態にある児童・生徒の支援を行う。	
決 算 額 A		12,173,129 円					
財源内訳	国・県支出金			0 円			
	地方債			0 円			
	その他	諸収入	16,107 円				
	一般財源		12,157,022 円				
人件費コスト B		0.2人役	1,479,400 円		総事業費 A+B	13,652,529 円	

【事業内容】

心理的・情緒的な要因により、登校できない状況にある児童・生徒に対し、学校復帰、社会的自立及び社会的適応を図るための機関として「教育支援センターあすなろ」を設置。
 保護者や教職員を含めた教育相談、児童生徒一人一人の状況に合わせた学習活動などの個別支援や少人数集団でのさまざまな体験活動を通じ、学校復帰への支援を行った。
 心のかけ橋教室(通所生・市内小中学校における登校できない状況にある児童・生徒を対象とした体験活動)の活動も併せて行った。

主な事業費

教育支援センター報酬	1,995,600円
臨時雇賃金	8,152,900円
消耗品費	249,550円
光熱水費	295,753円
環境整備委託料	316,116円
器具費	213,808円
図書購入費	48,204円

					決算事項別明細書		P159
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		学校教育課
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	28	学校図書館活性化事業費				款	10 教育費
事業開始年度		平成28年度				項	01 教育総務費
事業進捗度		-				目	03 教育支援事業費
予 算 額		36,475,000 円			目的	全小中学校へ学校図書館司書を配置し、読書活動の推進や学校図書館の効果的な活用を図る。	
決 算 額 A		35,582,030 円					
財源内訳	国・県支出金	県1/2	13,984,000 円				
	地方債		0 円				
	その他	諸収入	115,584 円				
	一般財源		21,482,446 円				
人件費コスト B		0.5人役	3,698,500 円		総事業費 A+B	39,280,530 円	

【事業内容】

子ども読書活動推進事業交付金を活用し、学校図書館の活用を推進するため市内全ての小中学校へ司書を配置。「読書センター」として児童生徒の豊かな心の育成を図るとともに、「学習・情報センター」として自発的・主体的な学習活動の支援を行った。
また、市立図書館等と連携を図り、児童生徒のニーズに対応した。

成果指標	目標値	実績値	差引
児童・生徒一人あたり年間図書貸出し数（冊）	70.0	70.4	0.4

					決算事項別明細書		P161
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		教育総務課
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	34	小学校管理費				款	10 教育費
事業開始年度		平成28年度				項	02 小学校費
事業進捗度		-				目	01 学校管理費
予 算 額		186,484,000 円			目的	小学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校の維持管理を行う。	
決 算 額 A		178,609,265 円					
財源内訳	国・県支出金			0 円			
	地方債			0 円			
	その他	使用料外	1,273,454 円				
	一般財源		177,335,811 円				
人件費コスト B		1.4人役	10,355,800 円		総事業費 A+B	188,965,065 円	

【事業内容】

学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校運営の充実を図る。さらに、設置設備等の安全な運転と法令等を遵守できる状態に維持するため清掃、保守点検業務を執行した。

・市内小学校（17校）

- 安来地区（9校） 十神小学校、社日小学校、島田小学校、宇賀荘小学校、南小学校
 能義小学校、飯梨小学校、荒島小学校、赤江小学校
 広瀬地区（4校） 広瀬小学校、比田小学校、山佐小学校、布部小学校
 伯太地区（4校） 安田小学校、母里小学校、井尻小学校、赤屋小学校

○経費の内訳

- | | |
|--------------|--------------|
| ・ 共済費 | 3,016,134 円 |
| ・ 賃金 | 20,509,275 円 |
| ・ 需用費 | 95,032,217 円 |
| ・ 役務費 | 9,400,883 円 |
| ・ 委託料 | 18,689,599 円 |
| ・ 使用料及び賃借料 | 25,331,474 円 |
| ・ 原材料費 | 849,914 円 |
| ・ 備品購入費 | 4,973,769 円 |
| ・ 負担金補助及び交付金 | 806,000 円 |



飯梨小他 低鉄棒



視力検査器

【繰越明許】

決算事項別明細書

P161

大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署	教育総務課
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計 01 一般会計
小事業	34	小学校管理費				款 10 教育費
事業開始年度		平成28年度				項 02 小学校費
事業進捗度		-				目 01 学校管理費
予 算 額		1,637,000 円			目的	小学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校の維持管理を行う。
決 算 額 A		1,636,102 円				
財源内訳	国・県支出金	0 円				
	地方債	0 円				
	その他	0 円				
	一般財源	1,636,102 円				
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B	1,636,102 円

【事業内容】

小学校施設修繕事業（雪害復旧関連）
平成28年1月の寒波による市内学校施設の水道施設等の修繕を実施した。

事業費の内訳

- ・ 需用費
 - 修繕料（維持） 1,636,102 円

				決算事項別明細書			P161
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		教育総務課
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	37	小学校給食管理費				款	10 教育費
事業開始年度		平成28年度				項	02 小学校費
事業進捗度		-				目	01 学校管理費
予 算 額		62,876,000 円			目的	学校給食の衛生管理を徹底し、より安全で安心できるおいしい給食を児童に提供する。	
決 算 額 A		61,646,749 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地 方 債		0 円				
	そ の 他	諸収入	170,194 円				
	一 般 財 源		61,476,555 円				
人件費コスト B		20.8人役	153,857,600 円		総事業費 A+B	215,504,349 円	

【事業内容】

安心・安全な給食を提供するため、小学校給食施設の維持管理や調理に携わる者に対する研修、並びに衛生管理の徹底を図った。また各施設において、大型調理機器や各種調理器具の老朽化による故障のため、買い換えを行った。

・ 共済費	5,242,226 円
・ 賃金	42,706,580 円
・ 旅費	24,200 円
・ 需用費	8,610,094 円
・ 役務費	2,487,491 円
・ 委託料	659,880 円
・ 備品購入費	1,916,278 円

【大型機器の買い換え】



テーブル型冷凍庫（山佐小）

○各学校の給食費単価

・ 十神小学校	270 円
・ 社日小学校	270 円
・ 島田小学校	275 円
・ 宇賀荘小学校	280 円
・ 南小学校	275 円
・ 能義小学校	275 円
・ 飯梨小学校	280 円
・ 荒島小学校	270 円
・ 赤江小学校	270 円
・ 広瀬小学校	270 円
・ 比田小学校	300 円
・ 山佐小学校	285 円
・ 布部小学校	300 円
・ 安田小学校	270 円
・ 母里小学校	275 円
・ 井尻小学校	275 円
・ 赤屋小学校	290 円



回転釜（飯梨小）

					決算事項別明細書		P161																																																						
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		教育総務課																																																						
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01 一般会計																																																						
小事業	40	小学校保健管理費				款	10 教育費																																																						
事業開始年度		平成28年度				項	02 小学校費																																																						
事業進捗度		-				目	01 学校管理費																																																						
予 算 額		7,943,000 円			目的	学校医と連携を図り、児童の健康管理に努める。																																																							
決 算 額 A		7,883,581 円																																																											
財源内訳	国・県支出金	国1/2	310,000 円																																																										
	地 方 債		0 円																																																										
	そ の 他		0 円																																																										
	一 般 財 源		7,573,581 円																																																										
人件費コスト B		0.2人役	1,479,400 円		総事業費 A+B	9,362,981 円																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【定期健康診断】</td> <td>5,738,500円</td> <td>310,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>5,428,500円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">へき地児童生徒援助費等補助金（保健管理費）を活用し、学校医（内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科）による定期健康診断を実施した。児童の健康状態を把握するとともに、疾病の予防及び治療について指導を行った。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・対象学年 内科，眼科，歯科：全学年 耳鼻咽喉科：1・2・5学年</td> </tr> <tr> <td>【各種検査】</td> <td>1,651,786円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,651,786円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">血液検査、尿検査、寄生虫検査及び心電図検査を実施し、児童の健康状態を把握し、疾病予防に努めた。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">・対象学年 血液検査：5学年 尿検査：全学年 心電図検査：1・4学年</td> </tr> <tr> <td>【インフルエンザ対策事業】</td> <td>493,295円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>493,295円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">インフルエンザの予防対策として、マスク、ハンドソープ、消毒液等を購入し各施設へ配布するとともに、手洗いやうがいの励行を指導した。</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【定期健康診断】	5,738,500円	310,000円	0円	0円	5,428,500円	へき地児童生徒援助費等補助金（保健管理費）を活用し、学校医（内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科）による定期健康診断を実施した。児童の健康状態を把握するとともに、疾病の予防及び治療について指導を行った。						・対象学年 内科，眼科，歯科：全学年 耳鼻咽喉科：1・2・5学年						【各種検査】	1,651,786円	0円	0円	0円	1,651,786円	血液検査、尿検査、寄生虫検査及び心電図検査を実施し、児童の健康状態を把握し、疾病予防に努めた。						・対象学年 血液検査：5学年 尿検査：全学年 心電図検査：1・4学年						【インフルエンザ対策事業】	493,295円	0円	0円	0円	493,295円	インフルエンザの予防対策として、マスク、ハンドソープ、消毒液等を購入し各施設へ配布するとともに、手洗いやうがいの励行を指導した。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																								
【定期健康診断】	5,738,500円	310,000円	0円	0円	5,428,500円																																																								
へき地児童生徒援助費等補助金（保健管理費）を活用し、学校医（内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科）による定期健康診断を実施した。児童の健康状態を把握するとともに、疾病の予防及び治療について指導を行った。																																																													
・対象学年 内科，眼科，歯科：全学年 耳鼻咽喉科：1・2・5学年																																																													
【各種検査】	1,651,786円	0円	0円	0円	1,651,786円																																																								
血液検査、尿検査、寄生虫検査及び心電図検査を実施し、児童の健康状態を把握し、疾病予防に努めた。																																																													
・対象学年 血液検査：5学年 尿検査：全学年 心電図検査：1・4学年																																																													
【インフルエンザ対策事業】	493,295円	0円	0円	0円	493,295円																																																								
インフルエンザの予防対策として、マスク、ハンドソープ、消毒液等を購入し各施設へ配布するとともに、手洗いやうがいの励行を指導した。																																																													

					決算事項別明細書		P161
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		教育総務課
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	43	小学校整備費				款	10 教育費
事業開始年度		平成28年度				項	02 小学校費
事業進捗度		-				目	01 学校管理費
予 算 額		145,934,000 円			目的	小学校の施設整備として、必要な予算を確保し、安全な校舎を創出し、充実した学習環境を作ることにより、学習意欲の向上を図る。	
決 算 額 A		108,078,757 円					
財源内訳	国・県支出金	国1/3	15,769,000 円				
	地方債	学教施設 過疎	30,400,000 円				
	その他	基金	59,000,000 円				
	一般財源		2,909,757 円				
人件費コスト B		0.9人役	6,657,300 円		総事業費 A+B	114,736,057 円	

【事業内容】

安全な校舎で充実した学習環境を作るために、学校施設の破損、劣化等による危険箇所を確認し、設計、維持修繕、工事を実施した。

事業費の内訳

・設計委託料	5,113,320 円
・工事監理委託料	1,811,200 円
・工事請負費	75,644,380 円
・機械器具費	25,509,857 円
合計	108,078,757 円

■主な工事

社日小学校ベランダ手摺塗装工事（2F）	1,101,600 円
社日小学校ベランダ手摺塗装工事（3F）	1,101,600 円
市内小学校自家用電気工作物等改修工事（安来）	5,940,000 円
市内小学校自家用電気工作物等改修工事（広瀬）	3,326,400 円
市内小学校自家用電気工作物等改修工事（伯太）	1,576,800 円
南小学校吊天井改修工事（電気）	5,832,000 円
南小学校吊天井改修工事（建築）	26,117,640 円
社日小学校吊天井改修工事（電気）	5,400,000 円
社日小学校吊天井改修工事（建築）	14,996,880 円
安田小学校駐車場修繕工事	1,047,600 円
飯梨小学校図書室屋上防水改修工事	1,280,880 円
井尻小学校プール修繕工事	1,285,200 円
島田小学校支援児童受入工事	2,538,000 円

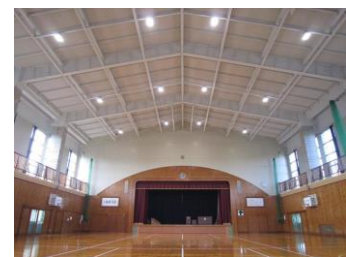
市内小学校エアコン購入事業（39台）
（主に5・6年生教室に設置）
25,509,857 円



エアコン購入事業



南小学校吊天井施工前



南小学校吊天井施工後

					決算事項別明細書		P161																																																																																										
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		教育総務課																																																																																										
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01 一般会計																																																																																										
小事業	46	小学校教育振興費				款	10 教育費																																																																																										
事業開始年度		平成28年度				項	02 小学校費																																																																																										
事業進捗度		-				目	02 教育振興費																																																																																										
予 算 額		19,269,000 円			目的	学校環境を整えることにより、児童の学習意欲の向上を図り、創造性豊かな教育を実践する。																																																																																											
決 算 額 A		19,098,073 円																																																																																															
財源内訳	国・県支出金		県	2,726,700 円																																																																																													
	地 方 債			0 円																																																																																													
	そ の 他			0 円																																																																																													
	一 般 財 源			16,371,373 円																																																																																													
人件費コスト B		0.3人役	2,219,100 円	総事業費 A+B		21,317,173 円																																																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【遠距離通学補助金】</td> <td>3,770,630円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>3,770,630円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">遠距離通学の児童に通学費を補助することにより、保護者の経済的負担の軽減と義務教育の円滑な実施を図った。</td> </tr> <tr> <td>【島根学力向上プロジェクト負担金】</td> <td>714,161円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>714,161円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">3・4年生児童に国語・算数、5・6年生児童に国語・社会・算数・理科のテストを実施。学習指導要領において目指す力が、どの程度身につけているかを客観的に把握することで、学習指導上の課題を明らかにし、今後の教育施策の充実及び学校における指導の改善を行った。</td> </tr> <tr> <td>【理科教育設備整備費】</td> <td>5,394,917円</td> <td>2,697,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>2,697,917円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">理科教育等設備整備事業費等補助金を活用し、理科設備等の充実を図った。</td> </tr> <tr> <td>【教育振興費備品等整備】</td> <td>8,908,709円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>8,908,709円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">授業等で必要となる教材、図書を計画的に整備した。</td> </tr> <tr> <td>【学校基本調査】</td> <td>29,700円</td> <td>29,700円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">学校基本調査に使用する消耗品等を購入した。</td> </tr> <tr> <td>【校外活動事業】</td> <td>100,440円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>100,440円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">日立金属工場や和鋼博物館、清瀬クリーンセンター、給食センター等の社会科見学を実施した。</td> </tr> <tr> <td>【修学旅行引率経費交付金】</td> <td>179,516円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>179,516円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">県費で支給されない修学旅行引率経費を補助し、教職員の負担を軽減し修学旅行の円滑な実施を図った。</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【遠距離通学補助金】	3,770,630円	0円	0円	0円	3,770,630円	遠距離通学の児童に通学費を補助することにより、保護者の経済的負担の軽減と義務教育の円滑な実施を図った。						【島根学力向上プロジェクト負担金】	714,161円	0円	0円	0円	714,161円	3・4年生児童に国語・算数、5・6年生児童に国語・社会・算数・理科のテストを実施。学習指導要領において目指す力が、どの程度身につけているかを客観的に把握することで、学習指導上の課題を明らかにし、今後の教育施策の充実及び学校における指導の改善を行った。						【理科教育設備整備費】	5,394,917円	2,697,000円	0円	0円	2,697,917円	理科教育等設備整備事業費等補助金を活用し、理科設備等の充実を図った。						【教育振興費備品等整備】	8,908,709円	0円	0円	0円	8,908,709円	授業等で必要となる教材、図書を計画的に整備した。						【学校基本調査】	29,700円	29,700円	0円	0円	0円	学校基本調査に使用する消耗品等を購入した。						【校外活動事業】	100,440円	0円	0円	0円	100,440円	日立金属工場や和鋼博物館、清瀬クリーンセンター、給食センター等の社会科見学を実施した。						【修学旅行引率経費交付金】	179,516円	0円	0円	0円	179,516円	県費で支給されない修学旅行引率経費を補助し、教職員の負担を軽減し修学旅行の円滑な実施を図った。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																												
【遠距離通学補助金】	3,770,630円	0円	0円	0円	3,770,630円																																																																																												
遠距離通学の児童に通学費を補助することにより、保護者の経済的負担の軽減と義務教育の円滑な実施を図った。																																																																																																	
【島根学力向上プロジェクト負担金】	714,161円	0円	0円	0円	714,161円																																																																																												
3・4年生児童に国語・算数、5・6年生児童に国語・社会・算数・理科のテストを実施。学習指導要領において目指す力が、どの程度身につけているかを客観的に把握することで、学習指導上の課題を明らかにし、今後の教育施策の充実及び学校における指導の改善を行った。																																																																																																	
【理科教育設備整備費】	5,394,917円	2,697,000円	0円	0円	2,697,917円																																																																																												
理科教育等設備整備事業費等補助金を活用し、理科設備等の充実を図った。																																																																																																	
【教育振興費備品等整備】	8,908,709円	0円	0円	0円	8,908,709円																																																																																												
授業等で必要となる教材、図書を計画的に整備した。																																																																																																	
【学校基本調査】	29,700円	29,700円	0円	0円	0円																																																																																												
学校基本調査に使用する消耗品等を購入した。																																																																																																	
【校外活動事業】	100,440円	0円	0円	0円	100,440円																																																																																												
日立金属工場や和鋼博物館、清瀬クリーンセンター、給食センター等の社会科見学を実施した。																																																																																																	
【修学旅行引率経費交付金】	179,516円	0円	0円	0円	179,516円																																																																																												
県費で支給されない修学旅行引率経費を補助し、教職員の負担を軽減し修学旅行の円滑な実施を図った。																																																																																																	

					決算事項別明細書		P161
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		教育総務課
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	49	スクールバス運行事業費				款	10 教育費
事業開始年度		平成28年度				項	02 小学校費
事業進捗度		-				目	02 教育振興費
予 算 額		7,591,000 円			目的	比田地区・山佐地区・布部地区の小学校統合に伴い、通学が困難な児童が円滑に登下校できるようにする。	
決 算 額 A		7,493,830 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	7,493,830 円					
人件費コスト B		0.3人役	2,219,100 円		総事業費 A+B	9,712,930 円	

【事業内容】

平成16年度の比田・山佐・布部各地区の小学校統合により、遠距離通学となる児童が円滑に登下校出来るようにスクールバスを運行した。

運行路線

比田小学校：東比田地区～学校までの区間(約10.7km)

山佐小学校：奥田原地区～学校までの区間(約9.0km)

布部小学校：西谷地区～学校までの区間(約12.0km)

※3地区ともに登校時は1便、下校時は学年による下校時刻の違いや行事に対応するため2便で運行した。

					決算事項別明細書		P163
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		教育総務課
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	58	中学校管理費				款	10 教育費
事業開始年度		平成28年度				項	03 中学校費
事業進捗度		-				目	01 学校管理費
予 算 額		74,514,000 円			目的	中学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校の維持管理を行う。	
決 算 額 A		70,016,379 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	使用料外	462,481 円				
	一般財源		69,553,898 円				
人件費コスト B		1.3人役	9,616,100 円		総事業費 A+B	79,632,479 円	

【事業内容】

学校を運営していく上で必要な経費を確保し、学校運営の充実を図った。さらに、設置設備等の安全な運転と法令等を遵守できる状態に維持するため清掃、保守点検業務を執行した。

○市内中学校（5校）

第一中学校、第二中学校、第三中学校、広瀬中学校、伯太中学校

○経費の内訳

・ 共済費	936,395 円
・ 賃金	6,023,440 円
・ 需用費	34,131,124 円
・ 役務費	4,646,374 円
・ 委託料	6,997,174 円
・ 使用料及び賃借料	9,162,264 円
・ 原材料費	249,524 円
・ 備品購入費	1,791,906 円
・ 負担金補助及び交付金	6,078,178 円

【備品購入費 一部】

広瀬中学校 プロジェクター



伯太中学校 音楽室カーペット

					決算事項別明細書		P163
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		教育総務課
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	61	中学校給食管理費				款	10 教育費
事業開始年度		平成28年度				項	03 中学校費
事業進捗度		-				目	01 学校管理費
予 算 額		6,310,000 円			目的	学校給食の衛生管理を徹底し、より安全で安心できるおいしい給食を生徒に提供する。	
決 算 額 A		5,665,482 円					
財源内訳	国・県支出金			0 円			
	地方債			0 円			
	その他	諸収入	4,701 円				
	一般財源		5,660,781 円				
人件費コスト B		1.5人役	11,095,500 円		総事業費 A+B	16,760,982 円	
【事業内容】							
<p>安心・安全な給食を提供するため、伯太中学校給食施設の維持管理や調理に携わる者に対する研修、並びに衛生管理の徹底を図った。今年度からは、中学校4校（一中、二中、三中、広瀬中）において安来市給食センターからの配食がスタートし、完全給食が全校実施した。これに伴い、各中学校に給食配膳員を配置し、給食センターからの給食受入等の管理を衛生かつスムーズにできるようにした。</p>							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 共済費 358,874 円 ・ 賃金 4,492,360 円 ・ 旅費 1,000 円 ・ 需用費 704,228 円 ・ 役務費 109,020 円 							
○各学校の給食費単価							
<ul style="list-style-type: none"> ・ 伯太中学校 340 円 ・ 第一中、第二中、第三中、広瀬中学校 315 円（センター給食） 							

						決算事項別明細書		P163																																											
大事業	25	子育て・教育・文化				担当部署		教育総務課																																											
中事業	20	学校教育の充実				予算科目	会計	01	一般会計																																										
小事業	64	中学校保健管理費					款	10	教育費																																										
事業開始年度		平成28年度					項	03	中学校費																																										
事業進捗度		-					目	01	学校管理費																																										
予 算 額		3,446,000 円				目的	学校医と連携を図り、生徒の健康管理に努める。																																												
決 算 額 A		3,349,584 円																																																	
財源内訳	国・県支出金	0 円																																																	
	地方債	0 円																																																	
	その他	0 円																																																	
	一般財源	3,349,584 円																																																	
人件費コスト B		0.2人役	1,479,400 円		総事業費 A+B		4,828,984 円																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【定期健康診断】</td> <td>2,075,540円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>2,075,540円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 学校医（内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科）による定期健康診断を実施した。生徒の健康状態を把握するとともに、疾病の予防及び治療について指導を行った。 ・対象学年 内科・眼科・歯科：全学年 耳鼻咽喉科：1学年 </td> </tr> <tr> <td>【各種検査】</td> <td>1,079,514円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,079,514円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 血液検査、尿検査及び心電図検査を実施し、児童の健康状態を把握し、疾病予防に努めた。 ・対象学年 血液検査：2学年 尿検査：全学年 心電図検査：1学年 </td> </tr> <tr> <td>【インフルエンザ対策事業】</td> <td>194,530円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>194,530円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> インフルエンザの予防対策として、マスク、ハンドソープ、消毒液等を購入し、各施設へ配布するとともに、手洗いやうがいの励行を指導した。 </td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【定期健康診断】	2,075,540円	0円	0円	0円	2,075,540円	学校医（内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科）による定期健康診断を実施した。生徒の健康状態を把握するとともに、疾病の予防及び治療について指導を行った。 ・対象学年 内科・眼科・歯科：全学年 耳鼻咽喉科：1学年						【各種検査】	1,079,514円	0円	0円	0円	1,079,514円	血液検査、尿検査及び心電図検査を実施し、児童の健康状態を把握し、疾病予防に努めた。 ・対象学年 血液検査：2学年 尿検査：全学年 心電図検査：1学年						【インフルエンザ対策事業】	194,530円	0円	0円	0円	194,530円	インフルエンザの予防対策として、マスク、ハンドソープ、消毒液等を購入し、各施設へ配布するとともに、手洗いやうがいの励行を指導した。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																														
【定期健康診断】	2,075,540円	0円	0円	0円	2,075,540円																																														
学校医（内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科）による定期健康診断を実施した。生徒の健康状態を把握するとともに、疾病の予防及び治療について指導を行った。 ・対象学年 内科・眼科・歯科：全学年 耳鼻咽喉科：1学年																																																			
【各種検査】	1,079,514円	0円	0円	0円	1,079,514円																																														
血液検査、尿検査及び心電図検査を実施し、児童の健康状態を把握し、疾病予防に努めた。 ・対象学年 血液検査：2学年 尿検査：全学年 心電図検査：1学年																																																			
【インフルエンザ対策事業】	194,530円	0円	0円	0円	194,530円																																														
インフルエンザの予防対策として、マスク、ハンドソープ、消毒液等を購入し、各施設へ配布するとともに、手洗いやうがいの励行を指導した。																																																			

					決算事項別明細書		P163
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		教育総務課
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	67	中学校整備費				款	10 教育費
事業開始年度		平成28年度				項	03 中学校費
事業進捗度		-				目	01 学校管理費
予 算 額		114,790,000 円			目的	中学校の施設整備として、必要な予算を確保し、安全な校舎を創出し、充実した学習環境を作ることにより、学習意欲の向上を図る。	
決 算 額 A		41,867,080 円					
財源内訳	国・県支出金	国1/3	10,337,000 円				
	地方債	学教施設 過疎	18,900,000 円				
	その他	基金	11,000,000 円				
	一般財源		1,630,080 円				
人件費コスト B		0.9人役	6,657,300 円		総事業費 A+B	48,524,380 円	

【事業内容】

安全な校舎で充実した学習環境を作るために、学校施設の破損、劣化等による危険箇所を確認し、設計、維持修繕、工事を実施した。

事業費の内訳

・設計委託料	895,800 円
・工事監理委託料	500,000 円
・工事請負費	40,471,280 円
合計	41,867,080 円

■主な工事

第三中学校吊天井改修工事（電気）	7,776,000 円
第三中学校吊天井改修工事（建築）	25,172,640 円
第二中学校吉田川横断部下水道管設置工事	3,447,360 円
第三中学校屋内運動場防水改修工事	1,239,840 円



第三中学校吊天井施工前



第三中学校吊天井施工後

					決算事項別明細書		P165																																																																														
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		教育総務課																																																																														
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01 一般会計																																																																														
小事業	70	中学校教育振興費				款	10 教育費																																																																														
事業開始年度		平成28年度				項	03 中学校費																																																																														
事業進捗度		-				目	02 教育振興費																																																																														
予 算 額		24,324,000 円			目的	学校環境を整えることにより、生徒の学習意欲の向上を図り、創造性豊かな教育を実践する。																																																																															
決 算 額 A		24,116,872 円																																																																																			
財源内訳	国・県支出金		1,026,000 円																																																																																		
	地 方 債		0 円																																																																																		
	そ の 他		0 円																																																																																		
	一 般 財 源		23,090,872 円																																																																																		
人件費コスト B		0.6人役	4,438,200 円		総事業費 A+B	28,555,072 円																																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【遠距離通学補助金】</td> <td>5,090,600円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>5,090,600円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">遠距離通学の生徒に通学費を補助することにより、保護者の経済的負担の軽減と義務教育の円滑な実施を図った。</td> </tr> <tr> <td>【島根学力向上プロジェクト負担金】</td> <td>585,063円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>585,063円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">1、2年生の生徒を対象に国語・社会・数学・理科・英語の5教科についてテストを実施。学習指導要領において目指す力が、どの程度身についているかを客観的に把握することで、学習指導上の課題を明らかにし、今後の教育施策の充実及び学校における指導の改善を行った。</td> </tr> <tr> <td>【理科教育設備整備費】</td> <td>2,036,868円</td> <td>1,018,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,018,868円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">理科教育等設備整備事業費等補助金を活用し、理科設備等の充実を図った。</td> </tr> <tr> <td>【教育振興費備品等整備】</td> <td>16,097,086円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>16,097,086円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">授業等で必要となる教材、図書を計画的に整備した。</td> </tr> <tr> <td>【学校基本調査】</td> <td>8,000円</td> <td>8,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">学校基本調査に使用する消耗品等を購入した。</td> </tr> <tr> <td>【修学旅行引率経費交付金】</td> <td>299,255円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>299,255円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">県費で支給されない修学旅行引率経費を補助し、教職員の負担を軽減し修学旅行の円滑な実施を図った。</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【遠距離通学補助金】	5,090,600円	0円	0円	0円	5,090,600円	遠距離通学の生徒に通学費を補助することにより、保護者の経済的負担の軽減と義務教育の円滑な実施を図った。						【島根学力向上プロジェクト負担金】	585,063円	0円	0円	0円	585,063円	1、2年生の生徒を対象に国語・社会・数学・理科・英語の5教科についてテストを実施。学習指導要領において目指す力が、どの程度身についているかを客観的に把握することで、学習指導上の課題を明らかにし、今後の教育施策の充実及び学校における指導の改善を行った。						【理科教育設備整備費】	2,036,868円	1,018,000円	0円	0円	1,018,868円	理科教育等設備整備事業費等補助金を活用し、理科設備等の充実を図った。						【教育振興費備品等整備】	16,097,086円	0円	0円	0円	16,097,086円	授業等で必要となる教材、図書を計画的に整備した。						【学校基本調査】	8,000円	8,000円	0円	0円	0円	学校基本調査に使用する消耗品等を購入した。						【修学旅行引率経費交付金】	299,255円	0円	0円	0円	299,255円	県費で支給されない修学旅行引率経費を補助し、教職員の負担を軽減し修学旅行の円滑な実施を図った。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																
【遠距離通学補助金】	5,090,600円	0円	0円	0円	5,090,600円																																																																																
遠距離通学の生徒に通学費を補助することにより、保護者の経済的負担の軽減と義務教育の円滑な実施を図った。																																																																																					
【島根学力向上プロジェクト負担金】	585,063円	0円	0円	0円	585,063円																																																																																
1、2年生の生徒を対象に国語・社会・数学・理科・英語の5教科についてテストを実施。学習指導要領において目指す力が、どの程度身についているかを客観的に把握することで、学習指導上の課題を明らかにし、今後の教育施策の充実及び学校における指導の改善を行った。																																																																																					
【理科教育設備整備費】	2,036,868円	1,018,000円	0円	0円	1,018,868円																																																																																
理科教育等設備整備事業費等補助金を活用し、理科設備等の充実を図った。																																																																																					
【教育振興費備品等整備】	16,097,086円	0円	0円	0円	16,097,086円																																																																																
授業等で必要となる教材、図書を計画的に整備した。																																																																																					
【学校基本調査】	8,000円	8,000円	0円	0円	0円																																																																																
学校基本調査に使用する消耗品等を購入した。																																																																																					
【修学旅行引率経費交付金】	299,255円	0円	0円	0円	299,255円																																																																																
県費で支給されない修学旅行引率経費を補助し、教職員の負担を軽減し修学旅行の円滑な実施を図った。																																																																																					

					決算事項別明細書		P165																														
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		学校教育課																														
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計	01 一般会計																														
小事業	73	教育研究指定校事業費				款	10 教育費																														
事業開始年度		平成28年度				項	03 中学校費																														
事業進捗度		-				目	02 教育振興費																														
予 算 額		442,000 円			目的	教育課程の編成、指導方法等の工夫改善に向けた実践研究とその研究結果の普及を図る。各教科の目標や内容に照らした児童の学習状況を把握し今後の教育課程等の工夫改善を図る。																															
決 算 額 A		375,000 円																																			
財源内訳	国・県支出金		375,000 円																																		
	地方債		0 円																																		
	その他		0 円																																		
	一般財源		0 円																																		
人件費コスト B		0.1人役	739,700 円		総事業費 A+B	1,114,700 円																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【人権教育研究推進事業】</td> <td>175,000円</td> <td>175,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 人権意識を培うための学校教育の在り方について、県教委との連携・協力のもとで幅広い観点から実践的な研究を行い、人権教育に関する指導方法等の改善及び充実を図った。 対象校：第一中学校 </td> </tr> <tr> <td>【学校図書館活用教育研究事業】</td> <td>200,000円</td> <td>200,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 学校図書館活用教育の普及のため、情報活用の授業を中心としたモデルカリキュラムについて、実践的に研究する学校を設け、その効果を域内の小中学校に発信した。 対象校：十神小学校、社日小学校 </td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【人権教育研究推進事業】	175,000円	175,000円	0円	0円	0円	人権意識を培うための学校教育の在り方について、県教委との連携・協力のもとで幅広い観点から実践的な研究を行い、人権教育に関する指導方法等の改善及び充実を図った。 対象校：第一中学校						【学校図書館活用教育研究事業】	200,000円	200,000円	0円	0円	0円	学校図書館活用教育の普及のため、情報活用の授業を中心としたモデルカリキュラムについて、実践的に研究する学校を設け、その効果を域内の小中学校に発信した。 対象校：十神小学校、社日小学校					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																
【人権教育研究推進事業】	175,000円	175,000円	0円	0円	0円																																
人権意識を培うための学校教育の在り方について、県教委との連携・協力のもとで幅広い観点から実践的な研究を行い、人権教育に関する指導方法等の改善及び充実を図った。 対象校：第一中学校																																					
【学校図書館活用教育研究事業】	200,000円	200,000円	0円	0円	0円																																
学校図書館活用教育の普及のため、情報活用の授業を中心としたモデルカリキュラムについて、実践的に研究する学校を設け、その効果を域内の小中学校に発信した。 対象校：十神小学校、社日小学校																																					

				決算事項別明細書		P177
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署	給食教育課
中事業	20	学校教育の充実			予算科目	会計 01 一般会計
小事業	79	給食センター管理費				款 10 教育費
事業開始年度		平成28年度				項 06 保健体育費
事業進捗度		—			目 03 給食施設費	
予 算 額		91,459,000 円			目的	給食センターの管理運営を行う。
決 算 額 A		89,910,196 円				
財源内訳	国・県支出金	0 円				
	地方債	0 円				
	その他	0 円				
	一般財源	89,910,196 円				
人件費コスト B		5.4人役	39,943,800 円	総事業費 A+B	129,853,996 円	

【事業内容】

- ・平成28年度は第一中学校、第二中学校、第三中学校、広瀬中学校、安来幼稚園に給食を配食した。
(約1,200食分)

事業費内訳

需用費 (消耗品費、燃料費、光熱水費等)	15,739,144 円
役務費 (通信運搬費、火災保険料等)	1,001,003 円
委託料 (調理、炊飯、配送、警備、保守点検等)	67,907,363 円
使用料 (下水道使用料、受信料等)	2,097,662 円
器具費 (備品購入費)	1,164,024 円
負担金 (給食会運営負担金)	2,000,000 円
事務費	1,000 円



汁物調理



食缶積載



配送トラック



給食風景

					決算事項別明細書		P157																																																
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		学校教育課																																																
中事業	30	生涯学習の推進			予算科目	会計	01 一般会計																																																
小事業	10	ふるさと教育推進事業費				款	10 教育費																																																
事業開始年度		平成28年度				項	01 教育総務費																																																
事業進捗度		—				目	02 事務局費																																																
予 算 額		7,579,000 円			目的	家庭、地域及び関係各課と連携し、地域の教育資源を活用できる「ふるさと」を切り口に児童・生徒の豊かな人間性・社会性を育む。																																																	
決 算 額 A		7,515,960 円																																																					
財源内訳	国・県支出金	県	1,990,000 円																																																				
	地方債		0 円																																																				
	その他	基金	5,000,000 円																																																				
	一般財源		525,960 円																																																				
人件費コスト B		0.2人役	1,479,400 円		総事業費 A+B	8,995,360 円																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【ふるさと教育推進事業】</td> <td>6,860,400円</td> <td>1,890,000円</td> <td>0円</td> <td>4,970,400円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">それぞれの地域において、様々な知識や技能を持った「ひと」との関わりを大切にしながら、それぞれの地域に存在する「ひと」「もの」「こと」といった地域資源に対し、児童・生徒が発達段階に応じて「見る・ふれる・知る・理解する・考える・実践する」の視点をあてた学習活動を実施した。</td> </tr> <tr> <td>【ふるさとに根ざした道徳教育推進事業】</td> <td>555,560円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>29,600円</td> <td>525,960円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">島根県の中学校道徳教材「加納莞菴」の学習に関連させ、加納美術館において名誉館長から講話を聞き、平和を希求する心情を育成するとともに、ふるさとの偉人に学ぶことにより、ふるさとに対する誇りと愛着の心情を育成した。</td> </tr> <tr> <td>【地域と中学校の文化部活動支援事業】</td> <td>100,000円</td> <td>100,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">中学校の文化部活動による自発的な地域貢献活動・異世代交流活動を支援することにより、地域における中学校文化部活動への理解と関心を高揚させるとともに、中学校文化部の活動の活性化を図った。</td> </tr> <tr> <td colspan="6">対象校：第一中学校、第三中学校</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【ふるさと教育推進事業】	6,860,400円	1,890,000円	0円	4,970,400円	0円	それぞれの地域において、様々な知識や技能を持った「ひと」との関わりを大切にしながら、それぞれの地域に存在する「ひと」「もの」「こと」といった地域資源に対し、児童・生徒が発達段階に応じて「見る・ふれる・知る・理解する・考える・実践する」の視点をあてた学習活動を実施した。						【ふるさとに根ざした道徳教育推進事業】	555,560円	0円	0円	29,600円	525,960円	島根県の中学校道徳教材「加納莞菴」の学習に関連させ、加納美術館において名誉館長から講話を聞き、平和を希求する心情を育成するとともに、ふるさとの偉人に学ぶことにより、ふるさとに対する誇りと愛着の心情を育成した。						【地域と中学校の文化部活動支援事業】	100,000円	100,000円	0円	0円	0円	中学校の文化部活動による自発的な地域貢献活動・異世代交流活動を支援することにより、地域における中学校文化部活動への理解と関心を高揚させるとともに、中学校文化部の活動の活性化を図った。						対象校：第一中学校、第三中学校					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																		
【ふるさと教育推進事業】	6,860,400円	1,890,000円	0円	4,970,400円	0円																																																		
それぞれの地域において、様々な知識や技能を持った「ひと」との関わりを大切にしながら、それぞれの地域に存在する「ひと」「もの」「こと」といった地域資源に対し、児童・生徒が発達段階に応じて「見る・ふれる・知る・理解する・考える・実践する」の視点をあてた学習活動を実施した。																																																							
【ふるさとに根ざした道徳教育推進事業】	555,560円	0円	0円	29,600円	525,960円																																																		
島根県の中学校道徳教材「加納莞菴」の学習に関連させ、加納美術館において名誉館長から講話を聞き、平和を希求する心情を育成するとともに、ふるさとの偉人に学ぶことにより、ふるさとに対する誇りと愛着の心情を育成した。																																																							
【地域と中学校の文化部活動支援事業】	100,000円	100,000円	0円	0円	0円																																																		
中学校の文化部活動による自発的な地域貢献活動・異世代交流活動を支援することにより、地域における中学校文化部活動への理解と関心を高揚させるとともに、中学校文化部の活動の活性化を図った。																																																							
対象校：第一中学校、第三中学校																																																							
																																																							
安来節の男踊りを学習発表会で披露				米づくり体験：田植え																																																			

				決算事項別明細書			P169
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		文化課
中事業	30	生涯学習の推進			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	15	市立図書館費				款	10 教育費
事業開始年度		平成28年度				項	05 社会教育費
事業進捗度		-				目	04 図書館費
予 算 額		63,868,000 円			目的	情報拠点としての社会教育施設の役割を果たすため、図書館資料を整理・充実させ、市民が活用することにより、親しみやすい文化施設として満足できる機能を十分に備え住民の満足度を向上させる。	
決 算 額 A		62,041,170 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	使用料	217,682 円				
	一般財源	61,823,488 円					
人件費コスト B		1.0人役	7,397,000 円		総事業費 A+B	69,438,170 円	

【事業内容】

安来・はくた・ひろせの各図書室でさまざまな事業に取り組み、相互に巡回を通して連携を図った。

○開館日数 安来：299日 はくた：292日 ひろせ：290日 ○登録者数 19,703人（新規登録者数 829人）

○個人貸出冊数：247,139冊（市民一人当たり6.2冊貸出） 団体・巡回貸出41,182冊

主な事業

- 市民向け講座・行事 ○安来探訪講座 ○図書館コンサート ○まなべ〜る講座 ○こども読書会 ほか
- 読書普及活動（安来市立図書館）○お話会 ○おはなしのへや ○おはなしと折り紙の会（はくた図書室）○おはなしと語りの会（ひろせ図書室）○おはなしタイム ほか
- 展 示 ○特定失踪者パネル展(9/26～10/10)
- 講演会 ○作家 石井光太講演会 『きみが世界を変えるなら』 6月26日開催（共催事業）

成果指標	目標値	実績値	差引
資料貸出冊数	300,000	288,321	△11,679

■図書館別利用状況内訳

区 分		平成26年度	平成27年度	平成28年度
安来市立図書館	利用者数（人）	43,320	38,564	39,465
	貸出総冊数（冊）	230,830	234,029	217,029
はくた図書室	利用者数（人）	8,508	8,365	7,953
	貸出総冊数（冊）	54,772	54,150	49,523
ひろせ図書室	利用者数（人）	4,329	4,199	4,042
	貸出総冊数（冊）	21,457	22,061	21,769
計	利用者数（人）	56,157	51,128	51,460
	貸出総冊数（冊）	307,059	310,240	288,321

■図書館別蔵書数

区 分	平成26年度	平成27年度	平成28年度
安来市立図書館	137,047	142,238	147,648
はくた図書室	63,921	66,577	68,720
ひろせ図書室	19,401	19,905	21,033
計	220,369	228,720	237,401

					決算事項別明細書		P113																														
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		福祉課																														
中事業	40	青少年の健全育成			予算科目	会計	01 一般会計																														
小事業	10	児童福祉総務費				款	03 民生費																														
事業開始年度		平成28年度				項	02 児童福祉費																														
事業進捗度		-				目	01 児童福祉総務費																														
予 算 額		192,000 円			目的	児童の健全育成と児童福祉の向上を図るため、青少年健全育成事業等を実施する。																															
決 算 額 A		177,345 円																																			
財源内訳	国・県支出金	0 円																																			
	地方債	0 円																																			
	その他	0 円																																			
	一般財源	177,345 円																																			
人件費コスト B		0.1人役	739,700 円		総事業費 A+B	917,045 円																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【安来市青少年育成連絡会議補助金】</td> <td>150,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>150,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 青少年の健全育成を図るため、青少年育成島根県民会議の下部組織である安来市青少年育成連絡会議の活動費を補助した。 (研修会の開催、ポスター・冊子配布等による啓発活動、地区連絡会議の推進活動支援等) </td> </tr> <tr> <td>【第66回“社会を明るくする運動”平成28年度「青少年の非行・被害防止全国強調月間」安来市推進大会】</td> <td>27,345円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>27,345円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 平成28年7月1日開催 於広瀬中央交流センター 参加者数 約250名 市民一人ひとりが犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない、安全・安心なまちづくりを推進していくための“社会を明るくする運動”強調月間と、青少年の非行等問題行動への対応の強化を図るための「青少年の非行・被害防止全国強調月間」に併せて開催した。 </td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【安来市青少年育成連絡会議補助金】	150,000円	0円	0円	0円	150,000円	青少年の健全育成を図るため、青少年育成島根県民会議の下部組織である安来市青少年育成連絡会議の活動費を補助した。 (研修会の開催、ポスター・冊子配布等による啓発活動、地区連絡会議の推進活動支援等)						【第66回“社会を明るくする運動”平成28年度「青少年の非行・被害防止全国強調月間」安来市推進大会】	27,345円	0円	0円	0円	27,345円	平成28年7月1日開催 於広瀬中央交流センター 参加者数 約250名 市民一人ひとりが犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない、安全・安心なまちづくりを推進していくための“社会を明るくする運動”強調月間と、青少年の非行等問題行動への対応の強化を図るための「青少年の非行・被害防止全国強調月間」に併せて開催した。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																
【安来市青少年育成連絡会議補助金】	150,000円	0円	0円	0円	150,000円																																
青少年の健全育成を図るため、青少年育成島根県民会議の下部組織である安来市青少年育成連絡会議の活動費を補助した。 (研修会の開催、ポスター・冊子配布等による啓発活動、地区連絡会議の推進活動支援等)																																					
【第66回“社会を明るくする運動”平成28年度「青少年の非行・被害防止全国強調月間」安来市推進大会】	27,345円	0円	0円	0円	27,345円																																
平成28年7月1日開催 於広瀬中央交流センター 参加者数 約250名 市民一人ひとりが犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない、安全・安心なまちづくりを推進していくための“社会を明るくする運動”強調月間と、青少年の非行等問題行動への対応の強化を図るための「青少年の非行・被害防止全国強調月間」に併せて開催した。																																					

				決算事項別明細書			P167
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		地域振興課
中事業	40	青少年の健全育成			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	12	社会教育総務費				款	10 教育費
事業開始年度		平成28年度				項	05 社会教育費
事業進捗度		-				目	01 社会教育総務費
予 算 額		3,992,000 円			目的	地域の資源を活用した体験活動を通して青少年の健全育成推進、地域教育力の向上を図る。 社会教育委員の職務遂行に要する調査研究を行う。	
決 算 額 A		3,817,049 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	諸収入	7,884 円				
	一般財源	3,809,165 円					
人件費コスト B		0.5人役	3,698,500 円		総事業費 A+B	7,515,549 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【社会教育推進事業】	2,997,049円	0円	0円	7,884円	2,989,165円

社会教育活動に携わる社会教育主事を雇用し、地区交流センター、島根大学、松江市広域連携等との連携により、自然体験や物づくり体験を行う「やすぎ子ども探検隊」事業を実施した。
また、社会教育委員の会を開催し、学校・地域・家庭の連携にかかる意見交換を行い、地域教育力の向上に努めた。

成果指標	目標値	実績値	差引
子ども探検隊参加者数	500	358	△ 142

開催講座：11 参加者数：358人 (H27 495人)



三瓶ウインターファミリー



松江・安来広域連携事業 ペットボトルロケット

【成人式開催事業】	820,000円	0円	0円	0円	820,000円
-----------	----------	----	----	----	----------

成人式実行委員会に業務委託し、新成人によるメッセージ（思い出のヒーロー・ヒロイン、スライドショー、20歳のメッセージ）や安来節の祝典演奏など、多彩なプログラムで成人式を開催した。

開催日：平成29年1月3日（火） 会場：安来市民体育館 成人式出席者：363人（対象者 417人）



平成28年度成人式の様子

				決算事項別明細書		P167
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署	地域振興課
中事業	40	青少年の健全育成			予算科目	会計 01 一般会計
小事業	15	結集子育て協働プロジェクト事業費				款 10 教育費
事業開始年度		平成28年度				項 05 社会教育費
事業進捗度		—				目 01 社会教育総務費
予 算 額		3,184,000 円			目的	地域住民が積極的に教育や子育て支援にかかわる環境づくりを進め、学校・家庭・地域住民の連携する仕組みをすることにより、社会全体の教育力の向上を図る。
決 算 額 A		2,805,708 円				
財源内訳	国・県支出金	県2/3	508,000 円			
	地方債		0 円			
	その他	諸収入	7,080 円			
	一般財源		2,290,628 円			
人件費コスト B		0.4人役	2,958,800 円		総事業費 A+B	5,764,508 円

【事業内容】

広瀬中学校区・伯太中学校区において、地域が積極的に子どもの教育や子育て支援にかかわる環境づくりを進め、学校・家庭・地域の連携協力を推進する仕組みづくりを行った。

成果指標	目標値	実績値	差引
学校支援へのボランティア数	300	580	280
放課後支援へのボランティア数	150	156	6
親への学習機会の提供数	15	12	△ 3



学校支援活動



学校支援活動





家庭教育支援活動

(親への学習機会の提供「親学プログラム」)



放課後支援活動

					決算事項別明細書		P167
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		地域振興課
中事業	40	青少年の健全育成			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	20	青年センター管理費				款	10 教育費
事業開始年度		平成28年度				項	05 社会教育費
事業進捗度		-				目	02 社会教育施設費
予 算 額		133,000 円			目的	母里児童クラブや書道教室等の子どもの居場所づくりの場、また伯太太鼓等、青少年が参画できる場としての施設の維持管理を行う。	
決 算 額 A		130,707 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	130,707 円					
人件費コスト B		0.1人役	739,700 円		総事業費 A+B	870,407 円	
【事業内容】 伯太青年研修センターについて、市民のサークル活動や学童保育の場として、施設の維持管理を行ったが、市道本町御笠線拡幅工事のため、建物撤去を行った。（平成28年9月30日用途廃止）							

				決算事項別明細書			P175
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		地域振興課
中事業	50	スポーツ活動の推進			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	10	保健体育総務費				款	10 教育費
事業開始年度		平成28年度				項	06 保健体育費
事業進捗度		-				目	01 保健体育総務費
予 算 額		150,700,000 円			目的	スポーツ・レクリエーション活動の推進及び活性化を図り、市民の健康づくりの促進と交流人口の拡大を図る	
決 算 額 A		150,048,752 円					
財源内訳	国・県支出金			0 円			
	地方債	過疎	48,000,000 円				
	その他	使用料外	20,571,830 円				
	一般財源			81,476,922 円			
人件費コスト B		2.2人役	16,273,400 円		総事業費 A+B	166,322,152 円	
【事業名称】	事業費		国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【スポーツ活動全国大会等派遣事業】	160,000円		0円	0円	0円	160,000円	
国際スポーツ大会及び国民体育大会等の全国大会出場者へ激励金を交付した。 (交付件数：国内大会 個人 12件、団体 1件)							
【スポーツ推進委員育成事業】	1,076,400円		0円	0円	0円	1,076,400円	
スポーツ少年団を対象とした体力テストの開催や障がい者スポーツの普及に向けた研修会等を実施し、スポーツ活動の推進に努めた。							
【Bリーグ公式戦開催支援事業】	1,257,000円		0円	0円	0円	1,257,000円	
島根スサノオマジックが参戦するBリーグ安来市大会の開催支援や市内の小中学校に島根スサノオマジックの選手を招いた「夢授業」の実施、また、市内の小中学生を対象としたバスケットボール教室等を開催し、地域の活性化と青少年の健全育成等を図った。							
<ul style="list-style-type: none"> ・ Bリーグ安来市大会 開催日：平成29年3月19日（日） 会場：安来市民体育館 入場者数：1,008人 ・ Bリーグ安来市大会小中学生招待 招待者数：92人（内訳：小学生 77人、中学生 15人） ・ 島根スサノオマジック「夢授業」 開催日：平成29年1月31日（火） 会場：社日小学校、井尻小学校 開催日：平成29年2月7日（火） 会場：母里小学校、山佐小学校（対象：山佐・比田・布部小学校） ・ バスケットボール合同クリニック 開催日：平成28年5月24日（火） 参加者数：79人（小学生 34人、中学生 45人） 							
							
Bリーグ安来市大会				島根スサノオマジック「夢授業」			
【なかうみマラソン全国大会開催事業】	13,014,117円		0円	11,000,000円	6,960円	2,007,157円	
11月6日に和鋼博物館を主会場として第12回大会を開催。7コースを設定し総勢4,907名の参加。ゲストは元プロボクサー/タレントの内藤大助さん、2013年日本選手権3千メートル障害優勝の荒井悦加さんの2人を招待。また、会場内の仮設トイレを増設するなど、参加者の満足度の向上を図った。							



ハーフマラソンの部



4kmウォーキングの部

回数	年度	参加者数
第1回	H17	2,560人
第2回	H18	2,973人
第3回	H19	3,157人
第4回	H20	3,986人
第5回	H21	5,002人
第6回	H22	5,001人
第7回	H23	4,901人
第8回	H24	5,479人
第9回	H25	4,967人
第10回	H26	4,996人
第11回	H27	4,996人
第12回	H28	4,907人

【安来市体育協会補助事業】 11,600,000円 0円 0円 0円 11,600,000円
 地域のスポーツ活動の推進とコミュニケーションの醸成を図るための活動を展開した。

開催事業：自治会親善野球大会、島根県スポーツクリエイション祭、市民健康ウォーク、体協だより発行他

【体育文化施設指定管理事業】 77,375,480円 0円 0円 18,336,346円 59,039,134円
 体育施設の管理運営を指定管理者に委託し、施設利用者の増加を図った。

「市民体育館」「安来運動公園」：NPO法人さくら総合スポーツクラブ

「広瀬中央公園」：(株)TKSS

「伯太運動広場」：(株)伯水工務店

成果指標	目標値	実績値	差引
利用者数(人)	141,359	136,599	△4,760

【スポーツ備品整備事業】 297,864円 0円 0円 0円 297,864円
 ・安来市民プールの備品(水中担架)を購入
 ・スポーツ活動の普及・推進のため、用具を購入

【全国高等学校総合体育大会開催事業】 42,979,573円 0円 37,000,000円 2,223,524円 3,756,049円
 平成28年度全国高等学校総合体育大会「2016 情熱疾走 中国総体」テニス競技開催。
 ・8月2日男子団体
 ・8月5日女子ダブルス
 ・8月6日男子ダブルス

安来市実行委員会では、会議の開催、島根県実行委員会等との連絡調整、広報・歓迎、競技・式典、宿泊・医療・衛生、警備・防災・輸送の業務を実施し、大会の運営を円滑に行った。また、大会後、後催地への引継ぎを行い、大会報告書を100部作成した。



試合の様子




高校生活動(受付・案内係)

安来運動公園庭球場
 観覧者数 3,041人

【スポーツ指導者研修会開催事業】 132,150円 0円 0円 0円 132,150円
 2月19日、徳島大学大学院の荒木秀夫教授(運動行動制御学)を講師として招き、市内のスポーツ指導者を対象にした研修会を伯太中央交流センターで開催。運動能力を高める「コーディネーショントレーニング」の理論や実技を交えた講義を実施した。

【その他の保健体育総務事業】 2,156,168円 0円 0円 5,000円 2,151,168円
 体育施設保険、春の高校バレーボール大会など

					決算事項別明細書		P177
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		地域振興課
中事業	50	スポーツ活動の推進			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	15	体育施設管理費				款	10 教育費
事業開始年度		平成28年度				項	06 保健体育費
事業進捗度		-				目	02 体育施設費
予 算 額		11,595,000 円			目的	適切な体育施設の管理のもと、スポーツの場を提供するとともに、利用者の利便性向上を図る。	
決 算 額 A		10,811,710 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	基金外	3,821,916 円				
	一般財源	6,989,794 円					
人件費コスト B		0.5人役	3,698,500 円		総事業費 A+B	14,510,210 円	
【事業名称】	事業費		国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【体育施設環境整備事業】	397,980円		0円	0円	0円	397,980円	
体育施設の除草等の環境整備を行い、安全性の確保と防犯対策に努めた。							
【体育施設修繕事業】	3,000,817円		0円	0円	3,000,000円	817円	
体育施設の維持管理、施設修繕を行い、安全で快適なスポーツ環境を提供した。							
(管理施設)							
・社会体育施設							
「安来球場」・「安来西部球場」・「伯太運動広場」							
「南体育館」・「広瀬体育館」・「伯太体育館」							
「勤労者体育センター」・「東比田運動広場」・「山佐運動広場」							
・都市公園施設							
「安来公園市民体育館」・「安来運動公園野球場、庭球場、陸上競技場、市民プール」							
「広瀬中央公園総合体育館、野球場、庭球場、陸上競技場」							
(主な修繕)							
・安来市民体育館箱樋防水修繕							
・安来運動公園庭球場電気時計取替修繕							
・広瀬中央公園体育館給水配管漏水修繕							
・伯太運動広場ピッチャープレート取替修繕							
・安来市民プール循環ポンプ修繕							
							
				安来運動公園庭球場電気時計取替修繕			
【体育施設管理事業】	7,412,913円		0円	0円	821,916円	6,590,997円	
体育施設の保守点検等を行い、適切な施設管理を行った。							
・伯太体育館管理業務							
・広瀬勤労者体育センター管理指導業務							
・自家用電気工作物保安全管理							
・消防用設備等法定点検							
・浄化槽維持管理							
・光熱水費等管理経費							
成果指標				目標値	実績値	差引	
利用者数 (人)				25,980	25,523	△ 457	

				決算事項別明細書			P177
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		地域振興課
中事業	50	スポーツ活動の推進			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	20	体育施設整備費				款	10 教育費
事業開始年度		平成28年度				項	06 保健体育費
事業進捗度		-				目	02 体育施設費
予 算 額		5,555,000 円			目的	老朽化した施設及び設備の改修を行い、安全、快適な施設を提供するとともに施設の利便性を向上させ、施設利用者の拡大を図る。	
決 算 額 A		5,092,200 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	5,092,200 円					
人件費コスト B		0.3人役	2,219,100 円		総事業費 A+B	7,311,300 円	
【事業名称】		事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	
【体育施設整備事業】		3,688,200円	0円	0円	0円	3,688,200円	
<p>体育施設の施設改修及び整備を行い、安全で快適なスポーツ環境を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安来市民体育館給水温水機操作盤改修工事 2,022,840 円 ・安来運動公園駐車場整備工事 972,000 円 ・市民プール污水配管修繕工事 693,360 円 							
							
安来市民体育館給水温水機操作盤改修工事							
							
安来運動公園駐車場整備工事							
市民プール污水配管修繕工事							
【その他の体育施設整備事業】		1,404,000円	0円	0円	0円	1,404,000円	
広瀬中央公園野球場照明設備改修工事実施設計業務							

【繰越明許】

決算事項別明細書

P177

大事業	25	子育て・教育・文化	担当部署	地域振興課
中事業	50	スポーツ活動の推進	予算科目	会計 01 一般会計
小事業	20	体育施設整備費		款 10 教育費
事業開始年度		平成28年度		項 06 保健体育費
事業進捗度		—		目 02 体育施設費
予 算 額		2,268,000 円		目的 老朽化した施設及び設備の改修を行い、安全、快適な施設を提供するとともに施設の利便性を向上させ、施設利用者の拡大を図る。
決 算 額 A		2,052,000 円		
財源内訳	国・県支出金	0 円		
	地方債	0 円		
	その他	0 円		
	一般財源	2,052,000 円		
人件費コスト B	0.0人役	0 円	総事業費 A+B	2,052,000 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【体育施設整備事業】	2,052,000円	0円	0円	0円	2,052,000円

平成28年1月23日発生の雪害により、安来運動公園の埋設水道管が破損したため復旧工事を行った。

- ・安来運動公園埋設水道管漏水修繕工事 2,052,000 円



安来運動公園修繕工事

				決算事項別明細書			P177
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		地域振興課
中事業	50	スポーツ活動の推進			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	25	市民プール事業費				款	10 教育費
事業開始年度		平成28年度				項	06 保健体育費
事業進捗度		-				目	02 体育施設費
予 算 額		46,732,000 円			目的	競技力の向上と健康増進の場を提供するため、プールの管理運営を行う。	
決 算 額 A		45,588,142 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	使用料	45,588,142 円				
	一般財源	0 円					
人件費コスト B		0.3人役	2,219,100 円		総事業費 A+B	47,807,242 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【市民プール業務委託事業】	37,300,000円	0円	0円	37,300,000円	0円
安来市水泳連盟へスイミングスクール業務を委託し、水泳教室や健康教室を開催し、競技力の向上及び市民の健康増進や高齢者の介護予防を行った。					
【市民プール維持管理経費】	8,288,142円	0円	0円	8,288,142円	0円
市民プールの維持管理を行い、安全で快適な施設を提供した。					



スイミングスクール（介護予防の水中運動）



スイミングスクール（幼児・学童コース）

成果指標	目標値	実績値	差引
利用者数（人）	41,451	45,120	3,669

				決算事項別明細書		P171
大事業	25	子育て・教育・文化		担当部署		文化ホール準備室
中事業	60	文化・芸術活動の推進		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	10	総合文化ホール建設事業費			款	10 教育費
事業開始年度		平成25年度			項	05 社会教育費
事業進捗度		80%			目	05 文化芸術施設費
予 算 額		3,762,825,000 円		目的	新たな文化施設を建設し、市民の交流活動、文化芸術活動、教育活動などに寄与する。	
決 算 額 A		3,762,250,094 円				
財源内訳	国・県支出金		0 円			
	地方債	過疎	3,549,000,000 円			
	その他	基金	207,379,000 円			
	一般財源		5,871,094 円			
人件費コスト B		2.0人役	14,794,000 円	総事業費 A+B	3,777,044,094 円	

【事業内容】

平成27年度より着手している総合文化ホール（アルテピア）の建設工事を引き続き行った。また、総合文化ホール（アルテピア）で活用する備品等を購入した。

■総合文化ホール建設に係る主なもの

- ・工事監理業務 45,515,000円 (期間：H27.7.31~H29.6.15)
- ・施工モニタリング業務 2,798,280円
- ・建設工事 3,638,016,000円 (期間：H27.7.31~H29.5.30)
- ・造成工事（東工区） 43,413,840円
- ・水道加入者分担金 2,991,600円

■備品購入等に係る主なもの

- ・備品調達支援業務 2,970,000円
- ・舞台備品計画監修業務 1,188,000円
- ・コンサートグランドピアノ
(スタインウェイ) 購入 23,436,000円
- ・備品等購入 (債務負担行為による契約)
(舞台、照明、音響、事務機器、ホール補助椅子等) (期間：H29.1.31~H29.7.14)



総合文化ホール 平成28年5月の様子



総合文化ホール 平成29年3月の様子

【繰越明許】

決算事項別明細書			P171	
大事業	25	子育て・教育・文化	担当部署 文化ホール準備室	
中事業	60	文化・芸術活動の推進	予算科目	会計 01 一般会計
小事業	10	総合文化ホール建設事業費		款 10 教育費
事業開始年度		平成25年度		項 05 社会教育費
事業進捗度		—		目 05 文化芸術施設費
予 算 額		421,150,000 円	目的	新たな文化施設を建設し、市民の交流活動、文化芸術活動、教育活動などに寄与する。
決 算 額 A		421,149,840 円		
財源内訳	国・県支出金	0 円		
	地方債 過疎	420,900,000 円		
	その他	0 円		
	一般財源	249,840 円		
人件費コスト B	0.0人役	0 円	総事業費 A+B	421,149,840 円

【事業内容】

総合文化ホール建設工事、造成工事を行った。

- ・ 建設工事（建築） 399,978,000円
- ・ 建設工事（工事監理） 8,661,000円
- ・ 造成工事（東工区） 12,510,840円



総合文化ホール 完成イメージ図



市民ロビー 完成イメージ図

				決算事項別明細書			P171
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		文化ホール準備室
中事業	60	文化・芸術活動の推進			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	15	総合文化ホール運営費				款	10 教育費
事業開始年度		平成28年度				項	05 社会教育費
事業進捗度		-				目	05 文化芸術施設費
予 算 額		40,881,000 円			目的	市民の交流活動、文化芸術活動、教育活動などの拠点施設として開館に向けて運営・管理の準備を行う。	
決 算 額 A		40,582,565 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	基金外	4,041,040 円				
	一般財源	36,541,525 円					
人件費コスト B		2.9人役	21,451,300 円		総事業費 A+B	62,033,865 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【総合文化ホール運営事業】	35,824,065円	0円	0円	0円	35,824,065円

開館に向けて総合文化ホールの愛称及びロゴの選定を行った。また指定管理者の選定を行い、指定管理者と施設管理や事業運営等協議を行い、施設案内パンフレットの作成や各種マニュアルの作成などを行った。

- 5月 愛称の決定（愛称：アルテピア）
- 6月 指定管理者の指定議決
「(有)アクティブ・プロ・(株)JTB中国四国IC事業部共同事業体」
- 7月 総合文化ホール開館準備業務 34,990,000円
- 11月 ロゴマークの決定（題名：アルテピアの火）
- 1月 総合文化ホール予約受付事前説明会開催、施設利用案内作成
- 2月 総合文化ホール予約開始



【開館イベント事業】	4,758,500円	0円	0円	4,041,040円	717,460円
------------	------------	----	----	------------	----------

開館に向けての機運醸成を図るため、アーティストによる公演（コンサート）や学校に出向いてミニコンサートを行うなどの交流を図る事業を行った。

- 10月 地域交流プログラム（赤屋小・十神小・広瀬小・社日小）
公共ホール音楽活性化事業（一般財団法人 地域創造助成事業）
ヴィタリ・ユシュマノフ コンサート
（会場：広瀬中央交流センター 入場者数：223名/席数380席）
- 11月 宝くじ文化公演
外山雄三指揮 大阪交響楽団コンサート
（会場：安来市民体育館 入場者数：440名/席数500席）



ヴィタリ・ユシュマノフ コンサートの様子



外山雄三指揮 大阪交響楽団コンサートの様子

【繰越明許】

決算事項別明細書

P171

大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署	文化ホール準備室
中事業	60	文化・芸術活動の推進			予算科目	会計 01 一般会計
小事業	15	総合文化ホール運営費				款 10 教育費
事業開始年度		平成28年度				項 05 社会教育費
事業進捗度		-				目 05 文化芸術施設費
予 算 額		3,780,000 円			目的	市民の交流活動、文化芸術活動、教育活動などの拠点施設として開館に向けて運営・管理の準備を行う。
決 算 額 A		3,649,752 円				
財源内訳	国・県支出金	国	3,649,752 円			
	地方債		0 円			
	その他		0 円			
	一般財源		0 円			
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B	3,649,752 円

【事業内容】

総合文化ホールの空調熱源として導入する「チップ焚きバイオマスボイラー」の燃料となる間伐材を購入した。

・購入量 間伐材（スギ、ヒノキ） 337.94 t



(間伐材の保管状況)

				決算事項別明細書			P171
大事業	25	ひとが輝く活力発揮のまちづくり			担当部署		文化課
中事業	60	文化・芸術活動の推進			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	20	和鋼博物館費				款	10 教育費
事業開始年度		平成28年度				項	05 社会教育費
事業進捗度		-				目	05 文化芸術施設費
予 算 額		47,044,000 円			目的	和鋼博物館及び金屋子神話民俗館のたたら製鉄に関する収蔵品の保管・展示を行う。	
決 算 額 A		44,827,143 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	使用料外	3,692,569 円				
	一般財源		41,134,574 円				
人件費コスト B		1.0人役	7,397,000 円		総事業費 A+B	52,224,143 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【鉄の歴史博物館管理運営業務】	43,737,143円	0円	0円	3,692,569円	40,044,574円

・和鋼博物館及び金屋子神話民俗館の管理運営業務

☆鉄の歴史博物館入館者数

月	和鋼博物館	金屋子神話民俗館	計
4	549	71	620
5	1,094	113	1,207
6	763	113	876
7	588	136	724
8	928	107	1,035
9	1,096	139	1,235
10	895	79	974
11	1,128	111	1,239
12	463	休館	463
1	381	休館	381
2	473	休館	473
3	911	休館	911
合計	9,269	869	10,138

和鋼博物館入館者数 対前年比 722名増

金屋子神話民俗館入館者数 105名減

成果指標	目標値	実績値	差引
和鋼博物館入場者数	9,500	9,269	△231

【日本遺産認定記念事業】	1,090,000円	0円	0円	0円	1,090,000円
--------------	------------	----	----	----	------------

平成28年度に「出雲國たたら風土記～鉄づくり千年が生んだ物語～」が日本遺産認定を受けたことに伴ない、日本遺産認定記念事業を下記のとおり実施した。

(1) 日本遺産認定記念講演 in 安来 参加者：100名

内容：日本遺産認定報告、記念講演 「金屋子神とたたら製鉄」 島根大学法文学部教授 山崎 亮 氏

(2) 日本遺産認定記念 特別展

内容：松本春々作 玉鋼縁起（全巻展示）、たたら製鉄用具250点（常設展示）

				決算事項別明細書			P171
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		地域振興課
中事業	60	文化・芸術活動の推進			予算科目	会計	01 一般会計
小事業	25	文化学習館費				款	10 教育費
事業開始年度		平成28年度				項	05 社会教育費
事業進捗度		-				目	05 文化芸術施設費
予 算 額		4,533,000 円			目的	市民の生涯にわたる学習活動を支援し、文化の充実と振興を推進するため、はくた文化学習館の施設の維持管理を行う。	
決 算 額 A		4,447,705 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	使用料外	8,670 円				
	一般財源		4,439,035 円				
人件費コスト B		0.1人役	739,700 円		総事業費 A+B	5,187,405 円	
【事業内容】 はくた文化学習館施設の維持管理を行った。							

				決算事項別明細書			P171																														
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		文化課																														
中事業	60	文化・芸術活動の推進			予算科目	会計	01 一般会計																														
小事業	30	歴史・民俗資料館費				款	10 教育費																														
事業開始年度		平成28年度				項	05 社会教育費																														
事業進捗度		-				目	05 文化芸術施設費																														
予 算 額		5,166,000 円			目的	展示・収蔵資料の保護・活用に努め、将来にわたる文化伝承に資すると共に、市民文化の醸成を図る。																															
決 算 額 A		4,714,674 円																																			
財源内訳	国・県支出金	0 円																																			
	地方債	0 円																																			
	その他	入館料	975,742 円																																		
	一般財源		3,738,932 円																																		
人件費コスト B		0.5人役	3,698,500 円		総事業費 A+B	8,413,174 円																															
【事業名称】 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【歴史資料館事業】</td> <td>4,550,231円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>975,742円</td> <td>3,574,489円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">安来市の古代から近代までの歴史について体系的に理解しやすい展示環境を整え、市民や観光客、地域の学校教育での学習が進むように努めるとともに、歴史資料の保存管理を進めた。</td> </tr> <tr> <td>【民俗資料館事業】</td> <td>164,443円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>164,443円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">安来市の昔の生業と暮らしについての民俗資料の保存管理を進めるとともに、市民や観光客、地域の学校教育での学習が進むように努めた。</td> </tr> </tbody> </table>									事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【歴史資料館事業】	4,550,231円	0円	0円	975,742円	3,574,489円	安来市の古代から近代までの歴史について体系的に理解しやすい展示環境を整え、市民や観光客、地域の学校教育での学習が進むように努めるとともに、歴史資料の保存管理を進めた。						【民俗資料館事業】	164,443円	0円	0円	0円	164,443円	安来市の昔の生業と暮らしについての民俗資料の保存管理を進めるとともに、市民や観光客、地域の学校教育での学習が進むように努めた。					
	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																
【歴史資料館事業】	4,550,231円	0円	0円	975,742円	3,574,489円																																
安来市の古代から近代までの歴史について体系的に理解しやすい展示環境を整え、市民や観光客、地域の学校教育での学習が進むように努めるとともに、歴史資料の保存管理を進めた。																																					
【民俗資料館事業】	164,443円	0円	0円	0円	164,443円																																
安来市の昔の生業と暮らしについての民俗資料の保存管理を進めるとともに、市民や観光客、地域の学校教育での学習が進むように努めた。																																					
成果指標				目標値	実績値	差引																															
歴史資料館入場者数 (人)				4,500	5,258	758																															

				決算事項別明細書			P171																																																																																				
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		文化課																																																																																				
中事業	60	文化・芸術活動の推進			予算科目	会計	01 一般会計																																																																																				
小事業	40	文化財総務費				款	10 教育費																																																																																				
事業開始年度		平成28年度				項	05 社会教育費																																																																																				
事業進捗度		-				目	06 文化財保護費																																																																																				
予 算 額		660,000 円			目的	市内の文化財の保護・活用を行い、地域づくり、まちづくりの振興に寄与する。																																																																																					
決 算 額 A		511,474 円																																																																																									
財源内訳	国・県支出金	0 円																																																																																									
	地方債	0 円																																																																																									
	その他	0 円																																																																																									
	一般財源	511,474 円																																																																																									
人件費コスト B		0.5人役	3,698,500 円		総事業費 A+B	4,209,974 円																																																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【安来市歴史文化講座】</td> <td>66,740円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>66,740円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 安来市にまつわる歴史・文化について、市民を対象とした講座を開催し、市民文化の醸成を図る。 平成28年度は、3月に山路興造氏による『京都の祇園祭・その本質と地方伝播ー広瀬の祇園祭を考えるー』を開催した。 </td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">  </td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">山路氏による講演の様子</td> </tr> <tr> <td>【安来市文化財保護委員の会】</td> <td>42,700円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>42,700円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">市内にある文化財の保護及び活用を行うよう、専門的・技術的事項を調査・審議するための会議を開催した。</td> </tr> <tr> <td>【巖倉寺鉄製台釣燈籠修理事業】</td> <td>112,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>112,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">傷みの大きくなった、市指定文化財巖倉寺鉄製台釣燈籠の修理を市が補助して総事業費338,688円で行った。(事業主体 巖倉寺)</td> </tr> <tr> <td>《補助率》</td> <td>事業費</td> <td colspan="4">338,688円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>市補助金</td> <td colspan="4">112,000円 (事業費の1/3)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>所有者負担</td> <td colspan="4">226,688円 (事業費ー市補助金額)</td> </tr> <tr> <td>【文化財総務事業】</td> <td>290,034円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>290,034円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">文化財保護事業を行うにあたっての消耗品、旅費等</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【安来市歴史文化講座】	66,740円	0円	0円	0円	66,740円	安来市にまつわる歴史・文化について、市民を対象とした講座を開催し、市民文化の醸成を図る。 平成28年度は、3月に山路興造氏による『京都の祇園祭・その本質と地方伝播ー広瀬の祇園祭を考えるー』を開催した。												山路氏による講演の様子						【安来市文化財保護委員の会】	42,700円	0円	0円	0円	42,700円	市内にある文化財の保護及び活用を行うよう、専門的・技術的事項を調査・審議するための会議を開催した。						【巖倉寺鉄製台釣燈籠修理事業】	112,000円	0円	0円	0円	112,000円	傷みの大きくなった、市指定文化財巖倉寺鉄製台釣燈籠の修理を市が補助して総事業費338,688円で行った。(事業主体 巖倉寺)						《補助率》	事業費	338,688円					市補助金	112,000円 (事業費の1/3)					所有者負担	226,688円 (事業費ー市補助金額)				【文化財総務事業】	290,034円	0円	0円	0円	290,034円	文化財保護事業を行うにあたっての消耗品、旅費等					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																						
【安来市歴史文化講座】	66,740円	0円	0円	0円	66,740円																																																																																						
安来市にまつわる歴史・文化について、市民を対象とした講座を開催し、市民文化の醸成を図る。 平成28年度は、3月に山路興造氏による『京都の祇園祭・その本質と地方伝播ー広瀬の祇園祭を考えるー』を開催した。																																																																																											
																																																																																											
山路氏による講演の様子																																																																																											
【安来市文化財保護委員の会】	42,700円	0円	0円	0円	42,700円																																																																																						
市内にある文化財の保護及び活用を行うよう、専門的・技術的事項を調査・審議するための会議を開催した。																																																																																											
【巖倉寺鉄製台釣燈籠修理事業】	112,000円	0円	0円	0円	112,000円																																																																																						
傷みの大きくなった、市指定文化財巖倉寺鉄製台釣燈籠の修理を市が補助して総事業費338,688円で行った。(事業主体 巖倉寺)																																																																																											
《補助率》	事業費	338,688円																																																																																									
	市補助金	112,000円 (事業費の1/3)																																																																																									
	所有者負担	226,688円 (事業費ー市補助金額)																																																																																									
【文化財総務事業】	290,034円	0円	0円	0円	290,034円																																																																																						
文化財保護事業を行うにあたっての消耗品、旅費等																																																																																											

				決算事項別明細書		P173	
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署	文化課	
中事業	60	文化・芸術活動の推進			予算科目	会計 01 一般会計	
小事業	45	史跡富田城整備事業費				款 10 教育費	
事業開始年度		平成27年度				項 05 社会教育費	
事業進捗度		53%				目 06 文化財保護費	
予 算 額		192,887,000 円				目的	月山富田城跡の整備を行うことにより、貴重な文化財を後世に残すとともに、月山富田城跡を活かした街づくりを進める。
決 算 額 A		150,994,175 円					
財源内訳	国・県支出金	国	68,913,000 円				
	地方債	一般補助	26,500,000 円				
	その他	基金	52,000,000 円				
	一般財源		3,581,175 円				
人件費コスト B		2.2人役	16,273,400 円		総事業費 A+B	167,267,575 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【史跡等総合活用整備事業】	117,849,576円	44,151,000円	24,200,000円	49,000,000円	498,576円
<p>月山富田城跡を地域のシンボルとして、観光資源あるいは生涯学習の場として活用できるように城跡の顕在化を図るような整備を行う。平成28年度は、七曲り地区園路整備、千畳平・馬乗馬場地区伐採工事に係る工事用道路の整備を行った。 ※翌年度繰越額 41,750,000円</p>					
【史跡等買上げ事業】	25,842,330円	21,111,000円	2,300,000円	2,000,000円	431,330円
<p>月山富田城跡の保存活用を行うため、大東成、馬乗馬場地区等の49筆、約29,000㎡の公有地化を行った。</p>					
【発掘調査事業】	7,302,269円	3,651,000円	0円	1,000,000円	2,651,269円
<p>月山富田城跡の整備活用を行うにあたり基礎データを得るために発掘調査を実施した。平成28年度は、山頂部、七曲り、馬乗馬場地区の調査を行った。</p>					



七曲り地区園路整備工事

【繰越明許】

決算事項別明細書

P173

大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署	文化課
中事業	60	文化・芸術活動の推進			予算科目	会計 01 一般会計
小事業	45	史跡富田城整備事業費				款 10 教育費
事業開始年度		平成27年度				項 05 社会教育費
事業進捗度		—				目 06 文化財保護費
予 算 額		40,152,000 円			目的	月山富田城跡の整備を行うことにより、貴重な文化財を後世に残すとともに、月山富田城跡を活かした街づくりを進める。
決 算 額 A		40,150,240 円				
財源内訳	国・県支出金	国1/2	20,075,000 円			
	地方債		0 円			
	その他		0 円			
	一般財源		20,075,240 円			
人件費コスト B		0.0人役	0 円		総事業費 A+B	40,150,240 円

【事業内容】

月山富田城跡を地域のシンボルとして、観光資源あるいは生涯学習の場として活用できるよう城跡の顕在化を図るような整備を行う。七曲り園路工事の設計、山頂部地区の整備工事等を実施した。



山頂部地区伐採、注意喚起柵設置状況

			決算事項別明細書		P173
大事業	25	子育て・教育・文化	担当部署		文化課
中事業	60	文化・芸術活動の推進	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	50	発掘調査事業費		款	10 教育費
事業開始年度		平成28年度		項	05 社会教育費
事業進捗度		—		目	06 文化財保護費
予 算 額		7,507,000 円		目的	各種開発事業の促進を図るために、埋蔵文化財の発掘調査・整理作業を行う。
決 算 額 A		5,715,071 円			
財源内訳	国・県支出金	国1/2	669,000 円		
	地方債		0 円		
	その他	委託金	4,345,250 円		
	一般財源		700,821 円		
人件費コスト B		1.0人役	7,397,000 円	総事業費 A+B	13,112,071 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【市内遺跡発掘調査等】	1,365,656円	669,000円	0円	0円	696,656円

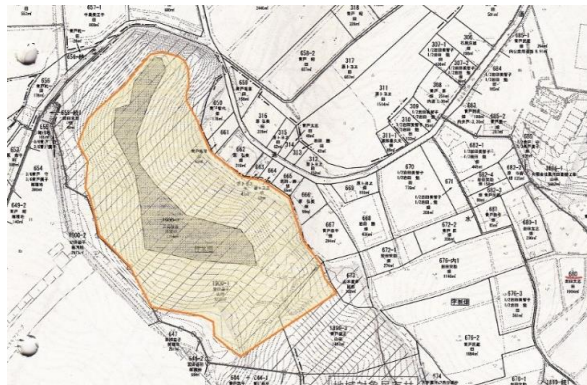
(国庫補助事業)
 開発等の円滑な調整を行うため、住宅増築工事に伴う事前の試掘調査を行った。また遺跡出土品の整理作業を行った。



住宅増築工事予定地調査

【和田南土地区画整理事業に伴う埋蔵文化財調査】	4,349,415円	0円	0円	4,345,250円	4,165円
-------------------------	------------	----	----	------------	--------

和田南土地区画整理事業に先立ち、計画区域地内に所在する埋蔵文化財についての調査を行った。
 平成28年度は周辺地域の確認調査と3月より米垣横穴墓群の調査を行った。なお、29年度も引き続き現地での調査を継続する。



米垣横穴墓群調査範囲

					決算事項別明細書		P173																														
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		文化課																														
中事業	60	文化・芸術活動の推進			予算科目	会計	01 一般会計																														
小事業	55	史跡公園管理費				款	10 教育費																														
事業開始年度		平成28年度				項	05 社会教育費																														
事業進捗度		-				目	06 文化財保護費																														
予 算 額		11,312,000 円			目的	史跡公園等の管理運営を行い、来訪者の利便性の確保や文化財の活用を図る。																															
決 算 額 A		11,247,210 円																																			
財源内訳	国・県支出金	0 円																																			
	地方債	0 円																																			
	その他	0 円																																			
	一般財源	11,247,210 円																																			
人件費コスト B		0.5人役	3,698,500 円		総事業費 A+B	14,945,710 円																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【古代出雲王陵の丘造山公園管理事業】</td> <td>1,954,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,954,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">古代出雲王陵の丘造山公園の管理者を地元団体に依頼することにより、行政と地域が一体となった地域振興を展開し、同公園の有効利用を進めることが出来た。</td> </tr> <tr> <td>【史跡公園管理事業】</td> <td>9,293,210円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>9,293,210円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">史跡富田城跡公園やその他の史跡、指定文化財等の維持管理経費。</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【古代出雲王陵の丘造山公園管理事業】	1,954,000円	0円	0円	0円	1,954,000円	古代出雲王陵の丘造山公園の管理者を地元団体に依頼することにより、行政と地域が一体となった地域振興を展開し、同公園の有効利用を進めることが出来た。						【史跡公園管理事業】	9,293,210円	0円	0円	0円	9,293,210円	史跡富田城跡公園やその他の史跡、指定文化財等の維持管理経費。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																
【古代出雲王陵の丘造山公園管理事業】	1,954,000円	0円	0円	0円	1,954,000円																																
古代出雲王陵の丘造山公園の管理者を地元団体に依頼することにより、行政と地域が一体となった地域振興を展開し、同公園の有効利用を進めることが出来た。																																					
【史跡公園管理事業】	9,293,210円	0円	0円	0円	9,293,210円																																
史跡富田城跡公園やその他の史跡、指定文化財等の維持管理経費。																																					

【繰越明許】

決算事項別明細書

P173

大 事 業	25	子育て・教育・文化			担当部署	文化課	
中 事 業	60	文化・芸術活動の推進	予 算 科 目	会 計	01	一般会計	
小 事 業	55	史跡公園管理費		款	10	教育費	
事業開始年度		平成28年度		項	05	社会教育費	
事業進捗度		—		目	06	文化財保護費	
予 算 額				1,000,000 円		目 的 史跡公園等の管理運営を行い、来訪者の利便性の確保や文化財の活用を図る。	
決 算 額 A				702,000 円			
財 源 内 訳	国・県支出金			0 円			
	地 方 債			0 円			
	そ の 他			0 円			
	一 般 財 源			702,000 円			
人件費コスト B		0.0人役			0 円	総事業費 A+B	702,000 円

【事業内容】

古代出雲王陵の丘造山公園において、平成28年1月23日発生の雪害により、凍結が原因で水道管が破損し、それによってアスファルト舗装が陥没したため、舗装および水道管の復旧を行った。

				決算事項別明細書			P175																																																																																				
大事業	25	子育て・教育・文化			担当部署		文化課																																																																																				
中事業	60	文化・芸術活動の推進			予算科目	会計	01 一般会計																																																																																				
小事業	60	文化振興費				款	10 教育費																																																																																				
事業開始年度		平成28年度				項	05 社会教育費																																																																																				
事業進捗度		-				目	08 文化振興費																																																																																				
予 算 額		17,877,000 円			目的	安来市の文化・芸術活動の振興を図り、市民の文化向上に資する。																																																																																					
決 算 額 A		17,612,348 円																																																																																									
財源内訳	国・県支出金	0 円																																																																																									
	地方債	0 円																																																																																									
	その他	基金外	9,914,702 円																																																																																								
	一般財源	7,697,646 円																																																																																									
人件費コスト B		1.5人役	11,095,500 円		総事業費 A+B	28,707,848 円																																																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【河井寛次郎没後50年記念事業】</td> <td>4,631,187円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>914,702円</td> <td>3,716,485円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 安来市出身の陶芸家河井寛次郎の没後50年記念事業。その生涯・業績やふるさと安来との関わり合いについて、ふるさと安来に伝わるゆかりの作品の展示会や講演会、体験活動等を通じて広く市民・観光客に紹介し、河井寛次郎が安来に残した有形・無形の文化遺産の魅力を伝え、地域文化の振興を図った。総参加者数3,463人。 </td> </tr> <tr> <td>【安来市総合文化祭、安来市美術展開催事業】</td> <td>1,200,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,200,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 「安来市総合文化祭」 芸術文化を愛好する市民に気軽に発表できる機会と場を提供するとともに、作品を鑑賞すること等で芸術文化への関心を高めることを目的として開催した。安来中央交流センターなどで展示部門やステージ部門など14部門で多彩に開催し、参加団体数25、参加人数400人、来場者数900人を数えた。 </td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 「第10回安来市美術展」 広く市民から美術作品を募り、そのうちから優れた作品を展示して、発表と鑑賞の機会をつくり、美術、文化の振興に寄与するため開催した。和鋼博物館、広瀬中央交流センターにおいて洋画、デザイン、写真部門の展示を行い、出展者数66名、来場者数418名を数えた。 </td> </tr> <tr> <td colspan="2">成果指標</td> <td>目標値</td> <td>実績値</td> <td colspan="2">差引</td> </tr> <tr> <td colspan="2">安来市総合文化祭出展・参加者数</td> <td>400</td> <td>364</td> <td colspan="2">△36</td> </tr> <tr> <td colspan="2">成果指標</td> <td>目標値</td> <td>実績値</td> <td colspan="2">差引</td> </tr> <tr> <td colspan="2">安来市美術展出展者数</td> <td>80</td> <td>66</td> <td colspan="2">△14</td> </tr> <tr> <td>【加納美術館管理事業】</td> <td>6,665,081円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>4,000,000円</td> <td>2,665,081円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 指定管理者に管理運営を委託し、施設管理と展示・企画運営を行い、入館者数は2年連続で1万人を超え、10,124人となった。また自動ドアと浄化槽曝気ブローワーを修繕し、設備の改善を行った。 </td> </tr> <tr> <td>【加納美術館施設改修事業】</td> <td>5,116,080円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>5,000,000円</td> <td>116,080円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 美術館収蔵庫の設置及び施設改修のための実施設計を行った。 </td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【河井寛次郎没後50年記念事業】	4,631,187円	0円	0円	914,702円	3,716,485円	安来市出身の陶芸家河井寛次郎の没後50年記念事業。その生涯・業績やふるさと安来との関わり合いについて、ふるさと安来に伝わるゆかりの作品の展示会や講演会、体験活動等を通じて広く市民・観光客に紹介し、河井寛次郎が安来に残した有形・無形の文化遺産の魅力を伝え、地域文化の振興を図った。総参加者数3,463人。						【安来市総合文化祭、安来市美術展開催事業】	1,200,000円	0円	0円	0円	1,200,000円	「安来市総合文化祭」 芸術文化を愛好する市民に気軽に発表できる機会と場を提供するとともに、作品を鑑賞すること等で芸術文化への関心を高めることを目的として開催した。安来中央交流センターなどで展示部門やステージ部門など14部門で多彩に開催し、参加団体数25、参加人数400人、来場者数900人を数えた。						「第10回安来市美術展」 広く市民から美術作品を募り、そのうちから優れた作品を展示して、発表と鑑賞の機会をつくり、美術、文化の振興に寄与するため開催した。和鋼博物館、広瀬中央交流センターにおいて洋画、デザイン、写真部門の展示を行い、出展者数66名、来場者数418名を数えた。						成果指標		目標値	実績値	差引		安来市総合文化祭出展・参加者数		400	364	△36		成果指標		目標値	実績値	差引		安来市美術展出展者数		80	66	△14		【加納美術館管理事業】	6,665,081円	0円	0円	4,000,000円	2,665,081円	指定管理者に管理運営を委託し、施設管理と展示・企画運営を行い、入館者数は2年連続で1万人を超え、10,124人となった。また自動ドアと浄化槽曝気ブローワーを修繕し、設備の改善を行った。						【加納美術館施設改修事業】	5,116,080円	0円	0円	5,000,000円	116,080円	美術館収蔵庫の設置及び施設改修のための実施設計を行った。					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																						
【河井寛次郎没後50年記念事業】	4,631,187円	0円	0円	914,702円	3,716,485円																																																																																						
安来市出身の陶芸家河井寛次郎の没後50年記念事業。その生涯・業績やふるさと安来との関わり合いについて、ふるさと安来に伝わるゆかりの作品の展示会や講演会、体験活動等を通じて広く市民・観光客に紹介し、河井寛次郎が安来に残した有形・無形の文化遺産の魅力を伝え、地域文化の振興を図った。総参加者数3,463人。																																																																																											
【安来市総合文化祭、安来市美術展開催事業】	1,200,000円	0円	0円	0円	1,200,000円																																																																																						
「安来市総合文化祭」 芸術文化を愛好する市民に気軽に発表できる機会と場を提供するとともに、作品を鑑賞すること等で芸術文化への関心を高めることを目的として開催した。安来中央交流センターなどで展示部門やステージ部門など14部門で多彩に開催し、参加団体数25、参加人数400人、来場者数900人を数えた。																																																																																											
「第10回安来市美術展」 広く市民から美術作品を募り、そのうちから優れた作品を展示して、発表と鑑賞の機会をつくり、美術、文化の振興に寄与するため開催した。和鋼博物館、広瀬中央交流センターにおいて洋画、デザイン、写真部門の展示を行い、出展者数66名、来場者数418名を数えた。																																																																																											
成果指標		目標値	実績値	差引																																																																																							
安来市総合文化祭出展・参加者数		400	364	△36																																																																																							
成果指標		目標値	実績値	差引																																																																																							
安来市美術展出展者数		80	66	△14																																																																																							
【加納美術館管理事業】	6,665,081円	0円	0円	4,000,000円	2,665,081円																																																																																						
指定管理者に管理運営を委託し、施設管理と展示・企画運営を行い、入館者数は2年連続で1万人を超え、10,124人となった。また自動ドアと浄化槽曝気ブローワーを修繕し、設備の改善を行った。																																																																																											
【加納美術館施設改修事業】	5,116,080円	0円	0円	5,000,000円	116,080円																																																																																						
美術館収蔵庫の設置及び施設改修のための実施設計を行った。																																																																																											

				決算事項別明細書			P89
大事業	25	子育て・教育・文化		担当部署		市民参画課	
中事業	70	国際交流の推進		予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	10	国際交流推進費			款	02 総務費	
事業開始年度		平成28年度			項	01 総務管理費	
事業進捗度		-			目	06 企画費	
予 算 額		3,808,000 円		目的	国際姉妹都市交流の推進を図る。多様な文化や価値観に触れる機会を提供し、交流を通して相互理解を深め、国際化に対応できる人材を育成する。		
決 算 額 A		2,741,660 円					
財源内訳	国・県支出金	0 円					
	地方債	0 円					
	その他	0 円					
	一般財源	2,741,660 円					
人件費コスト B		1.2人役	8,876,400 円	総事業費 A+B	11,618,060 円		

【事業内容】

国際姉妹都市韓国密陽市との交流事業など友好親善に向けての助成及び市民の国際交流活動に対する支援を行い、国際交流活動の推進を図った。

○主な事業内容

5/18～5/21 密陽アリラン大祝祭（副市長他6名訪問）

8/13～8/15 やすぎ月の輪まつり（密陽市副市長他8名招待）

11/5～11/7 なかうみマラソン全国大会（密陽市安全建設都市局長他13名招待）

2/24～2/28 密陽アリランマラソン大会（消防長他4名訪問）

両市の交流団や選手団を招請及び派遣し、市民間の交流を図った。併せて、両市の伝統的な行事を体験・紹介すると共に、主な名所や郷土料理に触れ、国際交流に対する理解を深めた。

成果指標	目標値	実績値	差引
安来市と密陽市等との相互訪問（回）	5	4	△1

8/2～8/5 安来市青少年海外研修事業（中学生男子1名、女子7名、引率2名：計10名訪問）

安来市青少年海外研修事業を実施し、密陽市へ市内中学生を派遣し、現地の中学生との交流を通して国際的感覚の養成を図った。平成21年からこれまでのべ45名の生徒を派遣しており、国際化に対応できる人材育成事業として定着してきている。

成果指標	目標値	実績値	差引
青少年海外研修 海外研修（回）	1	1	0
青少年海外研修 海外研修参加者数（人）	10	8	△2
青少年海外研修 国内研修（異文化理解交流会）（回）	1	0	△1
青少年海外研修 国内研修参加者数（人）	50	0	△50

○その他国際交流の推進に関する事項

9/25 よなご国際交流フェスティバル参加

米子市や近隣の国際交流団体と連携し、島根・鳥取両県に在住する外国人と日本人が気軽に交流できる「よなご国際交流フェスティバル」に参加し、安来市の紹介をはじめ多様な文化を持つ人々との親睦を図った。

11/22～11/25 社日小学校と守山初等学校の姉妹校交流
社日小学校と守山初等学校の姉妹校交流に伴い、交流活動支援依頼があり、Skype（スカイプ）のビデオ通話機能を利用したインターネット交流等の通訳及び翻訳業務の支援活動を行った。



社日小学校と守山初等学校の姉妹校交流
(Skypeのビデオ通話の様子)